

ヨシュア記 ヨシュア

¹ 主のしもべモーセが死んだ後、主*はモーセの従者であるヌンの子ヨシュアに語って言われた。

² 「わたしのしもべモーセは死んだ。今、立ち上がりなさい。あなたと、このすべての民は、このヨルダン川を渡り、わたしがイスラエルの人々に与える地へ行きなさい。

³ わたしがモーセに語ったように、あなたがたの足の裏が踏むすべての場所を、わたしはあなたがたに与えた。

⁴ 荒野とこのレバノンから、大河ユーフラテス川、ヘト人の全土、そして日の沈む方の大海に至るまでが、あなたがたの境界となる。

⁵ あなたの生涯のすべての日の間、だれ一人としてあなたの前に立つことはできない。わたしはモーセとともにいたように、あなたとともにいる。わたしはあなたを見放さず、見捨てない。

⁶ 強く、また雄々しくありなさい。わたしが彼らの父祖たちに与えると誓った地を、あなたがたの民に受け継がせるからである。

⁷ ただ強く、非常に雄々しくありなさい。わたしのしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に注意して従いなさい。そこから右にも左にもそれではない。あなたがどこへ行っても幸いを得るためである。

* 1:11:1 すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה（ヤハウェ）から来てい

8 この律法の書をあなたの口から離してはならない。昼も夜もそれを思い巡らし、そこに書き記されているすべてのことに注意して従わなければならない。そうすれば、あなたは自分の道を栄えさせ、幸いを得るからである。

9 わたしはあなたに命じたではないか。強く、また雄々しくありなさい。恐れてはならない。おのいてはならない。あなたがどこへ行っても、あなたの神、主があなたとともにおられるからである。」

10 そこでヨシュアは民の役人たちに命じて言った。

11 「宿営の中を行き巡り、民に命じて言いなさい。『食糧を準備しなさい。三日のうちに、あなたがたはこのヨルダン川を渡り、あなたがたの神、主が所有地として与えられる地に入っていくからである。』」

12 ヨシュアはルベン人、ガド人、およびマナセの半部族に語って言った。

13 「主のしもべモーセがあなたがたに命じて、『あなたがたの神、主はあなたがたに安息を与え、この地を与えられる』と言った言葉

を思い起こしなさい。

14 あなたがたの妻たち、幼子たち、家畜は、モーセがヨルダン川の向こう側であなたがたに与えた地にとどまらなければならない。しかしあなたがた、すなわちすべての勇士たちは、武装してあなたがたの兄弟たちの先頭に立って渡り、彼らを助けなければならない。

15 主があなたがたに安息を与えられたように、あなたがたの兄弟たちにも安息を与え、彼らもまた、あなたがたの神、主が彼らに与えられる地を所有するまでである。その後、あなたがたは自分たちの所有地に帰り、主のしもべモーセが日の出る方、

ヨルダン川の向こう側であなたがたに与えた地を所有しなさい。」

16 彼らはヨシュアに答えて言った。「あなたが私たちに命じられたことはすべて行います。あなたが私たちを遣わされる所には、どこへでも行きます。」

17 私たちがすべてのことにおいてモーセに聞き従ったように、あなたにも聞き従います。ただ、あなたの神、主がモーセとともにおられたように、あなたとともにおられますように。

18 あなたの命令に逆らい、あなたが命じるすべての言葉に聞き従わない者は皆、死刑に処されます。ただ強く、また雄々しくあってください。」

2

1 ムンの子ヨシュアは、シティムから二人の男を偵察としてひそかに遣わし、「行って、その地とエリコを見なさい」と言った。彼らは行き、ラハブという名の遊女の家に入り、そこに泊まった。

2 エリコの王は、「見よ、今夜イスラエルの人々の男たちが、この地を探るためにここに入ってきて来た」と告げられた。

3 エリコの王はラハブに使いを遣わして言った。「あなたのもとに来て、あなたの家に入った男たちを連れ出しなさい。彼らは全土を探るために来たからだ。」

4 しかし、その女は二人の男を連れて行き、彼らを隠した。そして言った。「はい、その男たちは私のところに来ました。しかし、彼らがどこから来たのか、私は知りませんでした。」

5 暗くなって門が閉まるころ、その男たちは出て行きました。彼らがどこへ行ったのか、

私は知りません。急いで彼らを追いかけてください。そうすれば追いつくでしょう。」

⁶しかし彼女は二人を屋上に連れて上がり、屋上に並べておいた亜麻の茎の中に隠していた。

⁷追っ手はヨルダン川の浅瀬へ向かう道を彼らの後を追って行った。追っ手が出て行くとすぐに、門は閉ざされた。

⁸二人が寝る前に、彼女は屋上の彼らのところに上がって来て、

⁹男たちに言った。「主がこの地をあなたがたに与えられたこと、あなたがたへの恐れが私たちに降りかかっていること、そしてこの地のすべての住民があなたがたの前に震え上がっていることを、私は知っています。

¹⁰あなたがたがエジプトから出て来たとき、主があなたがたの前で紅海の水を枯らされたこと、また、あなたがたがヨルダン川の向こう側にいたアモリ人の二人の王、シホンとオグを完全に滅ぼしたことを、私たちは聞いているからです。

¹¹私たちがそれを聞いたとき、私たちの心はくじけ、あなたがたのゆえに、もはやだれにも気が残っていません。あなたがたの神、主は、上は天において、下は地において神であられるからです。

¹²ですから今、どうか主にかけて私に誓ってください。私はあなたがたに親切にしましたから、あなたがたも私の父の家に親切にし、確かなしるしを私に与えてください。

¹³そして、私の父、母、兄弟、姉妹、および彼らに属するすべての者を生かし、私たちの命を死から救い出してください。」

¹⁴男たちは彼女に言った。「もしあなたが、私たちのこの事について何も話さないなら、あなたがた

の命の代わりに、私たちの命を差し出そう。
主が私たちにこの地を与えられるとき、私たちはあなたに親切に、誠実に行う。」

15 そこで彼女は窓から綱で彼らを降ろした。彼女の家は城壁の側面にあり、彼女は城壁の中に住んでいたからである。

16 彼女は彼らに言った。「追っ手に見つからないように、山へ行きなさい。追っ手が戻って来るまで三日間そこに隠れていなさい。その後、自分たちの道を行きなさい。」

17 男たちは彼女に言った。「あなたが私たちに誓わせたこの誓いについて、私たちが責任を免れるのは次の場合である。

18 見よ、私たちがこの地に入ってきたとき、あなたは私たちを降ろした窓に、この赤い糸のひもを結びつけておかなければならない。そしてあなたの父、母、兄弟、およびあなたの父の全家族をあなたの家に集めておかなければならない。

19 あなたの家の戸口から通りへ出る者はだれでも、その血は彼自身の頭に帰し、私たちは責任を免れる。しかし、あなたと一緒に家の中にいる者にだれかが手を下すなら、その血は私たちの頭に帰する。

20 だが、もしあなたが私たちのこの事について話すなら、あなたが私たちに誓わせたこの誓いについて、私たちは責任を免れる。」

21 彼女は言った。「あなたがたの言葉どおりにしましょう。」彼女は彼らを送り出し、彼らは去って行った。そして彼女は窓に赤いひもを結びつけた。

22 彼らは行き、山に着き、追っ手が戻るまで三日間そこにとどまった。追っ手はその道中くまなく捜したが、彼らを見つけられなかった。

23 それから二人の男は戻り、山を下って川を渡り、ヌンの子ヨシュアのところに來た。そして彼らに起こったすべてのことを彼に告げた。

24 彼らはヨシュアに言った。「本当に、主はその全土を私たちの手に引き渡されました。その地のすべての住民は、私たちの前に震え上がっています。」

3

1 ヨシュアは朝早く起き、彼とイスラエルのすべての人々はシティムを出発してヨルダン川に來た。彼らは川を渡る前にそこに宿営した。

2 三日後、役人たちが宿営の中を行き巡り、

3 民に命じて言った。「あなたがたの神、主の契約の箱と、それを担ぐレビ人の祭司たちを見たなら、あなたがたの場所を離れてその後に従わなければならない。」

4 ただし、あなたがたと箱との間には、距離にして約二千キュビト*の間隔を空けなければならない。それに近づいてはならない。それはあなたがたが行くべき道を知るためである。あなたがたはこれまで、この道を通ったことがないからである。」

5 ヨシュアは民に言った。「自らを聖別しなさい。明日、主があなたがたのただ中で不思議を行われるからである。」

6 ヨシュアは祭司たちに語って言った。「契約の箱を担ぎ、民の先頭に立って渡りなさい。」
彼らは契約の箱を担ぎ、民の先頭に立って進んだ。

7 主はヨシュアに言われた。「今日、わたしは全イスラエルの目の前であなたを大いなる者とし始める。それは、わたしがモーセとともにいたよ

* 3:43:4 一キュビトは男性の中指の先から肘までの長さで、約46センチメートル、また

うに、あなたとともにいることを彼らが知るためである。

8 あなたは**契約の箱**を担ぐ祭司たちに命じて言いなさい。『ヨルダン川の水際まで来たら、あなたがたはヨルダン川の中に立ち止まらなければならない。』』

9 ヨシュアはイスラエルの人々に言った。「ここに来て、あなたがたの神、主の言葉を聞きなさい。」

10 ヨシュアは言った。「これによって、生ける神があなたがたのただ中におられること、そして神があなたがたの前からカナン人、ヘト人、ヒビ人、ペリジ人、ギルガシ人、アモリ人、エブス人を必ず追い払われることを、あなたがたは知るであろう。」

11 見よ、全地の主[†]の**契約の箱**が、あなたがたの先頭に立ってヨルダン川を渡って行く。

12 それゆえ今、イスラエルの部族から、各部族につき一人ずつ、十二人の男たちを取りなさい。

13 全地の主である主の箱を担ぐ祭司たちの足の裏がヨルダン川の水の中にとどまるとき、ヨルダン川の水、すなわち川上から流れ下る水はせき止められ、一つの水の塊となって立つであろう。」

14 民がヨルダン川を渡るために天幕をたたんで出発したとき、**契約の箱**を担ぐ祭司たちは民の先頭にいた。

15 箱を担ぐ者たちがヨルダン川に達し、箱を担ぐ祭司たちの足が水際に浸ったとき、ヨルダン川は収穫の全期間を通してその両岸に溢れていたが、

16 川上から流れ下る水は立ち止まり、ツアレタンそばにある町アダムのあたりではるか遠くに、

[†] **3:11 3:11** 「主」と訳された言葉は「アドナイ」である。

一つの水の塊となって立ち上がった。アラバの海、すなわち塩の海に向かって流れ下る水は完全にせき止められた。そして民はエリコの近くで渡った。

¹⁷ 主の契約の箱を担ぐ祭司たちがヨルダン川の真ん中の乾いた地面にしっかりと立っている間に、全イスラエルは乾いた地面を渡り、ついに全国民がヨルダン川を完全に渡り終えた。

4

¹ 全国民がヨルダン川を完全に渡り終えたとき、主はヨシュアに語って言われた。

² 「民の中から、各部族から一人ずつ、十二人の男たちを取り、

³ 彼らに命じて言いなさい。『ヨルダン川の真ん中から、すなわち祭司たちの足がしっかりと立った場所から、十二個の石を取りなさい。それらをあなたがたと一緒に運び、今夜あなたがたが宿営する宿営地に置きなさい。』」

⁴ そこでヨシュアは、イスラエルの人々の中から用意していた十二人の男たちを、各部族から一人ずつ呼び寄せた。

⁵ ヨシュアは彼らに言った。「あなたがたの神、主の箱の前に進み出てヨルダン川の真ん中に行き、イスラエルの人々の部族の数に従って、それぞれ石を一つずつ肩に担ぎ上げなさい。

⁶ それはあなたがたの間でしるしとなる。後になってあなたがたの子供たちが尋ねて、『これらの石にはどんな意味があるのですか』と言うとき、

⁷ あなたがたは彼らに告げなさい。『主の契約の箱の前で、ヨルダン川の水がせき止められたからである。箱がヨルダン川を渡ったとき、ヨルダ

ン川の水はせき止められた。これらの石は、永遠にイスラエルの人々への記念となる。』」

8 イスラエルの人々はヨシュアが命じたとおりに行った。主がヨシュアに語られたように、イスラエルの人々の部族の数に従って、ヨルダン川の真ん中から十二個の石を取り上げた。彼らはそれを自分たちと一緒に宿営地に運び、そこに置いた。

9 ヨシュアはヨルダン川の真ん中、すなわち契約の箱を担いだ祭司たちの足が立った場所に十二個の石を立てた。それらは今日に至るまでそこにある。

10 モーセがヨシュアに命じたすべてのことに従って、主が民に告げるようにヨシュアに命じられたすべてのことが終わるまで、箱を担ぐ祭司たちはヨルダン川の真ん中に立っていた。そして民は急いで渡った。

11 すべての民が完全に渡り終えたとき、主の箱は祭司たちとともに民の目の前で渡った。

12 モーセが彼らに語ったように、ルベン人、ガド人、マナセの半部族は武装してイスラエルの人々の先頭に立って渡った。

13 戦いのために武装した約四万人の男たちが、戦うために主の御前でエリコの平野へ渡って行った。

14 その日、主は全イスラエルの目の前でヨシュアを大いなる者とされた。彼らはモーセの生涯のすべての日の間彼を恐れたように、ヨシュアを恐れた。

15 主はヨシュアに語って言われた。

16 「契約の箱を担ぐ祭司たちに、ヨルダン川から上がって来るように命じなさい。」

17 そこでヨシュアは祭司たちに命じて言った。「ヨルダン川から上がって来なさい。」

18 主の契約の箱を担ぐ祭司たちがヨルダン川の真ん中から上がって来て、祭司たちの足の裏が乾いた地面に上がったとき、ヨルダン川の水は元の場所に帰り、以前のようにそのすべての岸に溢れた。

19 民は第一の月の十日にヨルダン川から上がり、エリコの東の境界にあるギルガルに宿営した。

20 ヨシュアは、彼らがヨルダン川から取ったそれから十二個の石をギルガルに立てた。

21 彼はイスラエルの人々に語って言った。「後になってあなたがたの子供たちがその父たちに尋ねて、『これらの石にはどんな意味があるのですか』と言うとき、

22 あなたがたは子供たちに知らせて言いなさい。『イスラエルは乾いた地面を歩いてこのヨルダン川を渡った。

23 あなたがたの神、主が、わたしたちが渡り終えるまで紅海をわたしたちの前で枯らされたように、あなたがたの神、主は、あなたがたが渡り終えるまでヨルダン川の水をあなたがたの前で枯らされたからである。

24 それは、主の御手が力強いことを地上のすべての民が知り、あなたがたが永遠にあなたがたの神、主を恐れるためである。』」

5

1 ヨルダン川の西側にいたアモリ人のすべての王たちと、海辺にいたカナン人のすべての王たちは、イスラエルの人々が渡り終えるまで、主が彼らの前でヨルダン川の水を枯らされたことを聞いた。そのとき彼らの心はくじけ、イスラエルの人々のゆえに、もはや彼らの中に気力は残っていなかった。

2 その時、主はヨシュアに言われた。「火打ち石の小刀を作り、もう一度、二度目として、イスラエルの人々に割礼を施しなさい。」

3 ヨシュアは火打ち石の小刀を作り、ギベアト・ハアラロトでイスラエルの人々に割礼を施した。

4 ヨシュアが割礼を施した理由は次のとおりである。エジプトから出て来た民のうち、すべての男子、すなわちすべての戦士たちは、エジプトから出た後、道中の荒野で死んだ。

5 出て来た民はみな割礼を受けていた。しかし、エジプトから出た後、道中の荒野で生まれた民はみな、割礼を受けていなかったのである。

6 エジプトから出て来たすべての民、すなわち戦士たちが死に絶えるまで、イスラエルの人々は四十年間荒野を歩んだからである。彼らが主の声に聞き従わなかったため、主がわたしたちに与えると彼らの父祖たちに誓われた地、すなわち乳と蜜の流れる地を、彼らには決して見せない」と主は彼らに誓われたのである。

7 主が彼らに代わって起こされた彼らの子供たちに、ヨシュアは割礼を施した。道中で割礼を施されていなかったので、彼らは無割礼であったからである。

8 全国民に割礼を施し終えたとき、彼らは傷が癒えるまで宿営の自分たちの場所にとどまった。

9 主はヨシュアに言われた。「今日、わたしはエジプトのそしりをあなたがたから転がし去った。」それゆえ、その場所の名は今日に至るまでギルガルと呼ばれている。

10 イスラエルの人々はギルガルに宿営した。彼らはその月の十四日の夕方、エリコの平野で過越の祭りを守った。

11 過越の祭りの翌日、その同じ日に、彼らはその地の産物である種なしパンと炒った穀物を食べた。

12 彼らがその地の産物を食べた翌日、マナは降らなくなった。イスラエルの人々にはもはやマナはなかった。彼らはその年、カナンの地の収穫物を食べた。

13 ヨシュアがエリコの近くにいたとき、目を上げて見ると、見よ、一人の人が抜き身の剣を手にとって彼の前に立っていた。ヨシュアはその人のところへ行き、彼に言った。「あなたは私たちの味方ですか、それとも敵の味方ですか。」

14 彼は言った。「いや。私は今、主の軍勢の将として来たのだ。」

ヨシュアは顔を地につけてひれ伏して拝み、彼に言った。「わが主は、しもべに何を語られるのですか。」

15 主の軍勢の将はヨシュアに言った。「あなたの足から履き物を脱ぎなさい。あなたが立っている場所は聖なる所だからである。」ヨシュアはそのとおりにした。

6

1 さて、エリコはイスラエルの人々のために城門を固く閉ざしていた。だれも出て行く者はなく、だれも入って来る者はなかった。

2 主はヨシュアに言われた。「見よ、わたしはエリコとその王、そして勇士たちをあなたの手に引き渡した。

3 すべての戦士たちは町を回り、町を一周しなさい。あなたはこれを六日間行わなければならない。

4 七人の祭司たちは、箱の前で七つの雄羊の角笛を持ちなさい。七日目には、あなたがたは町を七

周し、祭司たちは角笛を吹き鳴らさなければならぬ。

5 彼らが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、あなたがたが角笛の音を聞いたとき、すべての民は大声で叫ばなければならない。そうすれば、町の城壁はその場に崩れ落ち、民は皆、それぞれまっすぐに上って行くことができる。」

6 ヌンの子ヨシュアは祭司たちを呼び、彼らに言った。「契約の箱を担ぎなさい。そして七人の祭司たちに、主の箱の前で七つの雄羊の角笛を持たせなさい。」

7 彼は民に言った。「進め。町を回りなさい。武装した者たちに主の箱の前を進ませなさい。」

8 ヨシュアが民に語り終えたとき、主の前で七つの雄羊の角笛を持つ七人の祭司たちは進み出て、角笛を吹き鳴らした。そして主の契約の箱が彼らに続いた。

9 武装した者たちは、角笛を吹き鳴らす祭司たちの前を進んだ。しんがりは箱の後に従った。彼らは進みながら角笛を吹き鳴らした。

10 ヨシュアは民に命じて言った。「あなたがたは叫んではならず、声を聞かせてはならない。私が『叫べ』と言う日まで、口から言葉を出してはならない。その時、あなたがたは叫ばなければならない。」

11 こうして彼は主の箱を町の周りに進ませ、町を一周させた。彼らは宿営に帰り、宿営に泊まった。

12 ヨシュアは朝早く起き、祭司たちは主の箱を担いだ。

13 主の箱の前で七つの雄羊の角笛を持つ七人の祭司たちは進み続け、角笛を吹き鳴らした。武装した者たちは彼らの前を進んだ。しんがり

は主の箱の後に続いた。彼らは進みながら角笛を吹き鳴らした。

14 二日目にも彼らは町を一周し、宿営に帰った。彼らはこれを六日間行った。

15 七日目になると、彼らは夜明けとともに早く起き、同じように町を七周した。この日だけ、彼らは町を七周したのである。

16 七周目に祭司たちが角笛を吹き鳴らしたとき、ヨシュアは民に言った。「叫べ。主があなたがたに町を与えられたからだ。

17 この町と、その中にあるすべてのものは、主のために完全に滅ぼし尽くされるものとなる。ただ、遊女ラハブと、家の中で彼女と一緒にいるすべての者だけは生かしておかなければならない。彼女は私たちが遣わした使者たちを隠したからである。

18 しかしあなたがたは、完全に滅ぼし尽くされるものから身を守りなさい。あなたがたがそれを完全に滅ぼし尽くされるものとした後で、その一部を取って、イスラエルの宿営を完全に滅ぼし尽くされるものとし、災いを招くことがないためである。

19 しかし、銀、金、青銅の器、鉄の器はすべて主にとって聖なるものである。それらは主の宝物倉に納められなければならない。」

20 そこで民は叫び、祭司たちは角笛を吹き鳴らした。民が角笛の音を聞いて大声で叫んだとき、城壁はその場に崩れ落ちた。こうして民は町に上って行き、皆それぞれまっすぐに進んで町を占領した。

21 彼らは町にあるすべてのものを、男も女も、若者も老人も、牛、羊、ろばに至るまで、剣の刃で完全に滅ぼした。

22 ヨシュアはその地を偵察した二人の男に言った。「あの遊女の家に入り、あなたがたが彼女に誓ったとおり、そこから彼女と彼女のすべてのものを連れ出さない。」

23 偵察していたその若者たちは入り、ラハブ、その父、母、兄弟、および彼女のすべてのものを連れ出した。彼らはまた、彼女のすべての親族を連れ出し、イスラエルの宿営の外に置いた。

24 彼らは町と、その中にあるすべてのものを火で燃やした。ただ、銀、金、青銅の器、鉄の器だけは主の家の宝物倉に納めた。

25 しかし、遊女ラハブと、その父の家族と、彼女のすべてのものを、ヨシュアは生かしておいた。ヨシュアがエリコを偵察するために遣わした使者たちを彼女が隠したため、彼女は今日に至るまでイスラエルのただ中に住んでいる。

26 その時、ヨシュアは誓いをもって彼らに命じて言った。「立ち上がってこのエリコの町を建てる者は、主の御前で呪われる。その基礎を据えるときには長子を失い、その門を建てる時には末の子を失うであろう。」

27 こうして主はヨシュアとともにおられ、彼の名声は全土に広まった。

7

1 しかし、イスラエルの人々は完全に滅ぼし尽くされるものについて罪を犯した。ユダの部族のゼラのひ孫、ザブディの孫、カルミの子であるアカンが、完全に滅ぼし尽くされるものの一部を取ったからである。それゆえ、主の怒りがイスラエルの人々に向かって燃え上がった。

2 ヨシュアはエリコから、ベテルの東、ベテ・アベンのそばにあるアイに男たちを遣わし、彼ら

に語って言った。「上って行って、その地を偵察しなさい。」

男たちは上って行き、アイを偵察した。

³ 彼らはヨシュアのもとに帰り、彼に言った。

「すべての民を上らせる必要はありません。二、三千人の男たちを上らせて、アイを打たせればよいのです。すべての民をあそこで苦勞させることはありません。彼らはわずかしかないからです。」

⁴ そこで、民のうち約三千人の男たちがそこへ上って行ったが、彼らはアイの男たちの前から逃げ出した。

⁵ アイの男たちは彼らのうちの約三十六人を打ち倒し、門の前からシェバリムまで彼らを追いかけ、下り坂で彼らを打った。そのため民の心はくじけ、水のようになった。

⁶ ヨシュアは自分の衣服を引き裂き、イスラエルの長老たちとともに、夕方まで主の箱の前にひれ伏し、自分たちの頭にちりをかぶった。

⁷ ヨシュアは言った。「ああ、主なる神よ。なぜあなたはこの民にヨルダン川を渡らせ、私たちをアモリ人の手に引き渡して滅ぼそうとされるのですか。私たちはヨルダン川の向こう側にとどまることで満足していればよかったのです。」

⁸ ああ、主よ。イスラエルが敵の前で背を向けて逃げ出した後、私は何を言えばよいのでしょうか。

⁹ カナン人やこの地のすべての住民がこれを聞き、私たちを包囲し、私たちの名を地上から断ち切るでしょう。あなたの大いなる御名のために、あなたは何をなさるのですか。」

¹⁰ 主はヨシュアに言われた。「立ち上がりなさい。なぜあなたはそうにひれ伏しているのか。」

11 イスラエルは罪を犯した。彼らはわたしが命じた契約を破った。完全に滅ぼし尽くされるものを取り、盗み、欺き、それを自分たちの持ち物の中に紛れ込ませた。

12 それゆえ、イスラエルの人々は敵の前に立つことができない。彼らが敵の前に背を向けるのは、彼ら自身が完全に滅ぼし尽くされるものとなったからである。あなたがたの中から完全に滅ぼし尽くされるものを滅ぼさない限り、わたしはもはやあなたがたとともにいない。

13 立ち上がりなさい。民を聖別して言いなさい。『明日のために自らを聖別しなさい。イスラエルの神、主はこう言われる。「イスラエルよ、あなたのただ中に完全に滅ぼし尽くされるものがある。あなたがたの中から完全に滅ぼし尽くされるものを取り除くまでは、敵の前に立つことはできない。」』

14 それゆえ、朝になったら、部族ごとに進み出なさい。主が選び出す部族は氏族ごとに進み出なさい。主が選び出す氏族は家族ごとに進み出なさい。主が選び出す家族は男一人ずつ進み出なさい。

15 完全に滅ぼし尽くされるものを持っていることが判明した者は、彼とそのすべての持ち物とともに火で燃やされなければならない。彼が主の契約を破り、イスラエルで恥ずべきことを行ったからである。』

16 そこでヨシュアは朝早く起き、イスラエルを部族ごとに進み出させた。そしてユダの部族が選び出された。

17 彼はユダの氏族を進み出させ、ゼラ人の氏族が選び出された。彼はゼラ人の氏族を男一人ずつ進み出させ、ザブデイが選び出された。

18 彼はその家族を男一人ずつ進み出させ、ユダ

の部族のゼラのひ孫、ザブディの孫、カルミの子であるアカンが選出された。

19 ヨシュアはアカンに言った。「私の子よ、どうかイスラエルの神、主に栄光を歸し、主に告白しなさい。あなたが何をしたのか、今、私に話しなさい。私に隠してはならない。」

20 アカンはヨシュアに答えて言った。「私は本当にイスラエルの神、主に対して罪を犯しました。私がしたことは次のとおりです。」

21 私はぶんどり物の中に、美しいバビロニアの外套、銀二百シェケル*と、重さ五十シェケルの金の延べ棒を見つけました。私はそれらが欲しくなり、取りました。見よ、それらは私の天幕の真ん中の地面の中に隠れてあり、銀はその下にあります。」

22 そこでヨシュアは使者たちを遣わし、彼らは天幕へ走って行った。見よ、それは彼の天幕の中に隠されており、銀はその下にあった。

23 彼らは天幕の真ん中からそれらを取り出し、ヨシュアとイスラエルのすべての人々のもつて持ってきた。彼らはそれを主の御前に置いた。

24 ヨシュアは全イスラエルとともに、ゼラの子アカン、銀、外套、金の延べ棒、彼の息子たち、彼の娘たち、彼の牛、彼のろば、彼の羊、彼の天幕、そして彼のすべてのものをアコルの谷へ持つて上った。

25 ヨシュアは言った。「なぜあなたは私たちに災いをもたらしたのか。今日、主があなたに災いをもたらされる。」全イスラエル

* 7:21 7:21 —シェケルは約10グラム、あるいは約0.35オンスである。二百シェケルは約

は彼を石で打ち、その一同を火で焼き、石で打った。

²⁶ 彼らは彼の上に大きな石塚を積み上げた。それは今日に至るまで残っている。主は激しい怒りを収められた。それゆえ、その場所の名は今日に至るまで「アコルの谷」と呼ばれている。

8

¹ 主はヨシュアに言われた。「恐れてはならない。おののいてはならない。すべての戦士たちを連れ、立ち上がってアイへ上りなさい。見よ、わたしはアイの王を、その民、その町、その地とともにあなたの手に引き渡した。

² あなたはエリコとその王にしたように、アイとその王にもしなければならぬ。ただ、そのぶんどり物と家畜はあなたがた自身の獲物として取ってもよい。町の後ろに伏兵を置きなさい。」

³ そこでヨシュアはすべての戦士たちとともに立ち上がり、アイへ上った。ヨシュアは三万人の勇士たちを選び出し、夜の間に彼らを送り出した。

⁴ 彼は彼らに命じて言った。「見よ、あなたがたは町の後ろに隠れて、町に対して伏兵となりなさい。町からあまり遠く離れず、全員が備えていなさい。

⁵ 私と、私と一緒にいるすべての民は町に近づく。彼らが最初のように私たちに向かって出て来たら、私たちは彼らの前から逃げる。

⁶ 彼らは私たちの後を追って出て来るので、私たちは彼らを町から誘い出す。『彼らは最初のように私たちの前から逃げている』と彼らは言うからである。こうして私たちは彼らの前から逃げる。

⁷ そのとき、あなたがたは伏せている場所から立ち上がり、町を占領しなさい。あなたがた

の神、主がそれをあなたがたの手に引き渡されるからである。

8 町を奪ったら、町に火を放ちなさい。主の言葉のとおりに行わなければならない。見よ、私はあなたがたに命じた。」

9 ヨシュアが彼らを送り出すと、彼らは伏兵の場所へ行き、ベテルとアイの間、アイの西側にとどまった。しかしヨシュアはその夜、民の中にとどまった。

10 ヨシュアは朝早く起き、民を召集し、イスラエルの長老たちとともに民の先頭に立ってアイへ上った。

11 すべての民、すなわち彼と一緒にいた戦士たちは上って近づき、町の前まで来て、アイの北側に宿営した。彼とアイの間には谷があった。

12 彼は約五千人の男たちを取り、彼らをベテルとアイの間、町の西側に伏兵として配置した。

13 こうして彼らは民を配置した。すなわち、町の北に全軍を、町の西に伏兵を置いた。ヨシュアはその夜、谷の真ん中へ行った。

14 アイの王はそれを見ると、彼とそのすべての民、すなわち町の男たちは、急いで朝早く起き、定められた時にイスラエルと戦うため、アラバの前に出て来た。しかし彼は、町の後ろに自分に対する伏兵がいることを知らなかった。

15 ヨシュアと全イスラエルは彼らの前で打ち負かされたふりをして、荒野の道へ逃げた。

16 町にいたすべての民は、彼らを追撃するために呼び集められた。彼らはヨシュアを追いかけて、町から誘い出された。

17 アイとベテルには、イスラエルの後を追って出て行かない男は一人も残っていなかった。彼らは町を開け放したまま、イスラエルを追いかけた。

18 主はヨシュアに言われた。「あなたの手にあ
る投げ槍をアイに向けて伸ばしなさい。わたしがそ
れをあなたの手に引き渡すからである。」

ヨシュアは手にある投げ槍を町に向けて伸ばし
た。

19 伏兵は自分たちの場所から素早く立ち上がり、
彼が手を伸ばしたとたん走り出し、町に入ってそ
れを占領した。彼らは急いで町に火を放った。

20 アイの男たちが後ろを振り返って見ると、
見よ、町の煙が天に上っていた。彼らにはこちらに
もあちらにも逃げる力がなかった。荒野へ逃げてい
た民は、追撃する者たちに向き直った。

21 伏兵が町を占領し、町の煙が上ったのを見た
とき、ヨシュアと全イスラエルは向き直ってアイ
の男たちを打った。

22 伏兵たちも町から彼らに向かって出て来たの
で、彼らはイスラエルの真ん中に挟まれた。一部は
こちら側に、一部はあちら側にいた。イスラエル
は彼らを打ち、生き残る者も逃れる者も一人もい
ないようにした。

23 彼らはアイの王を生け捕りにし、ヨシュアの
ところに連れて来た。

24 イスラエルが野原で、すなわち彼らを追いか
けた荒野で、アイのすべての住民を殺し尽くし、彼
らが皆剣の刃に倒れて滅び去ったとき、全イスラ
エルはアイに戻り、剣の刃で町を打った。

25 その日に倒れた者は、男も女も合わせて一万
二千人、すなわちアイのすべての民であった。

26 ヨシュアはアイのすべての住民を完全に滅
ぼし尽くすまで、投げ槍を伸ばした手を引っ込め
なかったからである。

27 ただ、その町の家畜とぶんどり物は、主がヨ
シュアに命じられた主の言葉に従って、イスラエル

が自分たちの獲物として取った。

28 そこでヨシュアはアイを焼き、それを永遠の廢墟、今日に至るまでの荒地とした。

29 彼はアイの王を夕方まで木に掛けた。日の沈むころ、ヨシュアが命じると、彼らはその死体を木から下ろし、町の門の入口に投げ捨て、その上に大きな石塚を積み上げた。それは今日に至るまで残っている。

30 その後、ヨシュアはエバル山にイスラエルの神、主のための祭壇を築いた。

31 それは、主のしもべモーセがイスラエルの人々に命じたとおりであり、モーセの律法の書に書き記されているように、だれも鉄の道具を振り上げたことのない切り出されていない石の祭壇であった。彼らはその上で主に全焼のささげ物をささげ、和解のいけにえをささげた。

32 彼はそこで、イスラエルの人々の前で、モーセが書き記した律法の写しを石の上に書き記した。

33 全イスラエルと、その長老たち、役人たち、および裁き人たちは、寄留者も、生まれながらのイスラエル人も、主の契約の箱を担ぐレビ人の祭司たちの前で、箱の両側に立った。半分はゲリジム山の前に、半分はエバル山の前に立った。それは、主のしもべモーセがかつて、イスラエルの民を祝福するように命じたとおりであった。

34 その後、彼は律法の書に書き記されているすべてのことに従って、律法のすべての言葉、すなわち祝福と呪いを読み上げた。

35 モーセが命じたすべてのことの中で、ヨシュアがイスラエルの全集会、および女たち、幼子たち、彼らの間にいる寄留者の前で読み上げなかった言葉は一つもなかった。

9

¹ ヨルダン川の向こう側、山地、低地、そしてレバノンの前にある大海の全沿岸にいたすべての王たち、すなわちヘト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人がこれを聞いたとき、

² 彼らはヨシュアおよびイスラエルと戦うために、一つになって集まった。

³ しかし、ギベオンの住民は、ヨシュアがエリコとアイにしたことを聞いたとき、

⁴ 彼らもまた策略を巡らし、使者のふりをし、て出かけた。彼らはろばに古い袋と、古くて破れ、繕ったぶどう酒の革袋を載せ、

⁵ 足には古くて継ぎ当てをした履き物を履き、古い衣服を着ていた。彼らの食糧のパンはすべて乾いて、カビが生えていた。

⁶ 彼らはギルガルの宿営にいるヨシュアのところに行き、彼とイスラエルの人々に言った。「私たちは遠い国から来ました。ですから今、私たちと契約を結んでください。」

⁷ イスラエルの人々はヒビ人に言った。「もしかすると、あなたがたは私たちの間に住んでいるのかもしれませんが。どうして私たちがあなたがたと契約を結べるのでしょうか。」

⁸ 彼らはヨシュアに言った。「私たちはあなたのしもべです。」

ヨシュアは彼らに言った。「あなたがたはだれですか。どこから来たのですか。」

⁹ 彼らは彼に言った。「あなたのしもべたちは、あなたの神、主の御名のために、非常に遠い国から来ました。私たちは主のうわさと、主がエジプトで行われたすべてのこと、

¹⁰ また、ヨルダン川の向こう側にいたアモリ人の二人の王、すなわちヘシュボンの王シホン

と、アシュタロトにいたバシヤンの王オグに行われたすべてのことを聞いたからです。

11 私たちの長老たちと私たちの国のすべての住民は、私たちにこう言いました。『旅の食糧を手に取り、彼らを迎えに行き、彼らに言いなさい。「私たちはあなたがたのしもべです。ですから今、私たちと契約を結んでください。」』

12 あなたがたのところに来るために私たちが家を出た日、この私たちのパンは、まだ温かいものを家から食糧として持って来ました。しかし今、見よ、それは乾いて、カビが生えています。

13 私たちがぶどう酒を満たしたこれらの革袋は新しいものでした。しかし見よ、それらは破れています。私たちのこれらの衣服と履き物は、旅が非常に長かったために古くなりました。」

14 人々は彼らの食糧の一部を取ったが、主の口から指示を仰がなかった。

15 ヨシュアは彼らと平和を結び、彼らを生かしておくという契約を彼らと結んだ。会衆の指導者たちは彼らに誓った。

16 彼らと契約を結んでから三日後、彼らが自分たちの隣人であり、自分たちの間に住んでいることを彼らは聞いた。

17 イスラエルの人々は旅立ち、三日目に彼らの町々に着いた。彼らの町々はギベオン、ケフィラ、ベエロト、およびキルヤテ・ヤアリムであった。

18 会衆の指導者たちがイスラエルの神、主にかけて彼らに誓っていたため、イスラエルの人々は彼らを打たなかった。全会衆は指導者たちに対してつぶやいた。

19 しかし、すべての指導者たちは全会衆に言った。「私たちはイスラエルの神、主にかけて彼ら

に誓った。だから今、私たちは彼らに手出しすることはできない。

20 私たちは彼らにこのように行い、彼らを生かしておこう。私たちが彼らに誓った誓いのゆえに、怒りが私たちに下らないためである。」

21 指導者たちは彼らに言った。「彼らを生かしておきなさい。」こうして、指導者たちが彼らに語ったように、彼らは全会衆のため
に木を伐る者、水を汲む者となった。

22 ヨシュアは彼らを呼び寄せ、彼らに語って言った。「あなたがたは私たちの間に住んでいながら、なぜ『私たちはあなたがたから非常に遠く離れている』と言って、私たちを欺いたのか。

23 それゆえ今、あなたがたは呪われている。
私の神の家のために、奴隷、すなわち木を伐る者、水を汲む者となることから、あなたがたが免れることは決してない。」

24 彼らはヨシュアに答えて言った。「あなたの神、主がそのしもべモーセに、この全土をあなたがたに与え、この地のすべての住民をあなたがたの前から滅ぼすように命じられたことが、あなたのしもべたちに確かに告げられていたからです。それゆえ、私たちはあなたがたのゆえに自分たちの命を非常に恐れ、このことを行いました。

25 今、見よ、私たちはあなたの手の中にあります。あなたの目に良いこと、正しいことと思われることを、私たちにしてください。」

26 ヨシュアは彼らにそのように行い、イスラエルの人々の手から彼らを救い出し、彼らが殺されないようにした。

27 その日、ヨシュアは彼らを、会衆のため、また主が選ばれる場所で主の祭壇のために、

木を伐る者、水を汲む者とした。それは今日に至るまでそうである。

10

¹エルサレムの王アドニ・ツェデクは、ヨシュアがアイを占領し、それを完全に滅ぼしたこと、すなわち彼がエリコとその王にしたように、アイとその王にもしたこと、またギベオンの住民がイスラエルと平和を結び、彼らの間にいることを聞いた。

²彼らは非常に恐れた。ギベオンは王の町の一つのように大きな町であり、アイよりも大きく、その男たちは皆勇士だったからである。

³そこでエルサレムの王アドニ・ツェデクは、ヘブロン王ホハム、ヤルムト王ピラム、ラキシウ王ヤフィア、エグロン王デビルに使いを遣わして、言った。

⁴「私のところに上って来て、私を助けてください。ギベオンを打ちましょう。彼らがヨシュアおよびイスラエルの人々と平和を結んだからです。」

⁵そこでアモリ人の五人の王、すなわちエルサレムの王、ヘブロン王、ヤルムト王、ラキシウ王、エグロン王は集まり、彼らとその全軍隊は上って行って、ギベオンに対して宿営し、その町と戦った。

⁶ギベオンの男たちは、ギルガルの宿営にいるヨシュアに使いを遣わして言った。「あなたのしもべたちから手を引かないでください。急いで私たちのところに上って来て、私たちを救い、助けてください。山地に住むアモリ人のすべての王たちが、私たちに向かって集まっているからです。」

⁷そこでヨシュアは、彼と一緒にいるすべての戦士たち、すべての勇士たちとともにギルガルから上って行った。

8 主はヨシュアに言われた。「彼らを恐れてはならない。わたしは彼らをあなたの手に引き渡したからである。彼らのうち、だれ一人としてあなたの前に立つ者はいない。」

9 それゆえ、ヨシュアは夜通しギルガルから上って行き、突然彼らを襲った。

10 主はイスラエルの前で彼らを混乱させられた。主はギベオンで大殺戮をもって彼らを打ち、ベテ・ホロンへ上る道沿いに彼らを追いかけ、アゼカとマケダに至るまで彼らを打たれた。

11 彼らがイスラエルの前から逃げ、ベテ・ホロンの下り坂にいたとき、主は天からアゼカに至るまで、彼らの上に大きな石を降らせ、彼らは死んだ。イスラエルの人々が剣で殺した者よりも、雹の石で死んだ者の方が多かった。

12 主がアモリ人をイスラエルの人々の前に引き渡された日、ヨシュアは主に語り、イスラエルの見ている前で言った。「太陽よ、ギベオンの上で止まれ。月よ、アヤロンの谷の上でとどまれ。」

13 民がその敵に復讐するまで、太陽は止まり、月はとどまった。これがヤシャルの書に書き記されていないだろうか。太陽は天の真ん中にとどまり、ほぼ丸一日沈もうとしなかった。

14 主が人の声に聞き入れられたこのような日は、後にも先にもなかった。主がイスラエルのために戦われたからである。

15 ヨシュアは全イスラエルとともに、ギルガルの宿営に帰った。

16 これら五人の王たちは逃げ、マケダの洞穴に隠れた。

17 ヨシュアは、「五人の王たちがマケダの洞穴に隠れているのが見つかった」と告げられた。

18 ヨシュアは言った。「大きな石を洞穴の口に転がし、そのそばに男たちを配置して彼らを見張らせなさい。

19 しかしあなたがたはとどまってはならない。あなたがたの敵を追いかけ、その後方を打ちなさい。彼らが自分たちの町々に入るのを許してはならない。あなたがたの神、主が彼らをあなたがたの手に引き渡されたからである。」

20 ヨシュアとイスラエルの人々が非常に大きな殺戮をもって彼らを打ち、ついに彼らを滅ぼし尽くしたとき、彼らのうちで生き残った者たちは要塞化された町々に入った。

21 その後、すべての民はマケダの宿営にいるヨシュアのもとに無事に帰って来た。イスラエルの人々に向かって舌を動かす者はだれもいなかった。

22 その時ヨシュアは言った。「洞穴の口を開け、あの五人の王たちを洞穴から私のところに引き出しなさい。」

23 彼らはそのように行い、エルサレムの王、ヘbronの王、ヤルムトの王、ラキシユの王、エグロンの王というあの五人の王たちを、洞穴から彼のところに引き出した。

24 彼らがこれらの王たちをヨシュアのところに引き出したとき、ヨシュアはイスラエルのすべての男たちを呼び寄せ、彼と一緒に行った戦士たちの指揮官たちに言った。「近づいて、この王たちの首の上に足を置きなさい。」

彼らは近づき、その首の上に足を置いた。

25 ヨシュアは彼らに言った。「恐れてはいらない。おののいてはいらない。強く、また雄々しくありなさい。主はあなたがたが戦うすべての敵に、このようになされるからである。」

26 その後、ヨシュアは彼らを打って殺し、五本の木に掛けた。彼らは夕方まで木に掛けられていた。

27 日の沈むころ、ヨシュアが命じると、彼らは彼らを木から下ろし、彼らが隠れていた洞穴に投げ込み、洞穴の口に大きな石を置いた。それは今日に至るまで残っている。

28 その日、ヨシュアはマケダを占領し、剣の刃でそれを打ち、その王と、その中にいるすべての人を完全に滅ぼした。彼は一人も残さなかった。彼はエリコの王にしたように、マケダの王にもした。

29 ヨシュアは全イスラエルとともにマケダからリブナへ進み、リブナと戦った。

30 主はまた、リブナとその王をもイスラエルの手に引き渡された。彼は剣の刃でそれと、その中にいるすべての人を打った。彼はそこにも一人も残さなかった。彼はエリコの王にしたように、その王にもした。

31 ヨシュアは全イスラエルとともにリブナからラキシユへ進み、それに対して宿営し、それと戦った。

32 主はラキシユをイスラエルの手に引き渡された。彼は二日目にそれを占領し、リブナにしたすべてのことと同じように、剣の刃でそれと、その中にいるすべての人を打った。

33 その時、ゲゼルの王ホラムがラキシユを助けるために上って来たが、ヨシュアは彼とその民を打ち、彼に一人も残さなかった。

34 ヨシュアは全イスラエルとともにラキシユからエグロンへ進んだ。彼らはそれに対して宿営し、それと戦った。

35 彼らはその日にそれを占領し、剣の刃で打った。彼はラキシユにしたすべてのことと同じように、その中にいるすべての人をその日に完全に滅ぼした。

36 ヨシュアは全イスラエルとともにエグロンからヘブロンへ上って行き、それと戦った。

37 彼らはそれを占領し、エグロンにしたすべてのことと同じように、剣の刃でそれと、その王、そのすべての町々、およびその中にいるすべての人を打った。彼は一人も残さなかった。彼はそれと、その中にいるすべての人を完全に滅ぼした。

38 ヨシュアは全イスラエルとともにデビルへ引き返し、それと戦った。

39 彼はそれと、その王と、そのすべての町々を占領した。彼らは剣の刃で彼らを打ち、すべての人を完全に滅ぼした。彼は一人も残さなかった。彼がヘブロンにし、またリブナとその王にしたように、デビルとその王にもした。

40 こうしてヨシュアは、山地、ネゲブ、低地、傾斜地の全土と、そのすべての王たちを打った。彼は一人も残さなかったが、イスラエルの神、主が命じられたように、息のあるものをすべて完全に滅ぼした。

41 ヨシュアはカデシュ・バルネアからガザに至るまで、またゴシェンの全地方をギベオンに至るまで打った。

42 イスラエルの神、主がイスラエルのために戦われたので、ヨシュアはこれらすべての王たちとその地を一度に占領した。

43 ヨシュアは全イスラエルとともに、ギルガルの宿営に帰った。

11

¹ ハツオルの王ヤピンはこれを聞いたとき、マドンの王ヨバブ、シムロンの王、アクシャフの王、

² 北の山地、キネレテの南のアラバ、低地、西のドルの高地にいた王たち、

³ 東と西のカナン人、山地のアモリ人、ヘト人、ペリジ人、エブス人、そしてミツパの地のヘルモン山のふもとにいたヒビ人に使いを遣わした。

⁴ 彼らは、そのすべての軍隊を率いて出て来た。民は海辺の砂のように多く、馬と戦車も非常に多かった。

⁵ これらのすべての王たちは集まって会い、イスラエルと戦うために進んで来て、メロムの水のほとりに一緒に宿営した。

⁶ 主はヨシュアに言われた。「彼らのゆえに恐れてはならない。明日の今ごろ、わたしは彼らすべてを、イスラエルの前に打ち殺された者として引き渡すからである。あなたは彼らの馬の足の筋を切り、その戦車を火で燃やさなければならぬ。」

⁷ そこでヨシュアとすべての戦士たちは、メロムの水のほとりで突然彼らに襲いかかった。

⁸ 主は彼らをイスラエルの手に引き渡された。イスラエルは彼らを打ち、大シドン、ミスレフト・マイム、東のミツパの谷に至るまで彼らを追いかけた。イスラエルは彼らを打ち、一人も残さなかった。

⁹ ヨシュアは主が彼に命じられたとおりに彼らに対して行った。彼は彼らの馬の足の筋を切り、その戦車を火で燃やした。

¹⁰ その時ヨシュアは引き返してハツオルを占領し、その王を剣で打った。ハツオルは以前、それらすべての王国の首都であったからである。

11 彼らはその中にいるすべての人を剣の刃で打ち、完全に滅ぼした。息のあるものは一つも残されなかった。彼はハツォルを火で燃やした。

12 これらすべての王たちのすべての町々とそのすべての王たちを、ヨシュアは占領し、主のしもべモーセが命じたように、剣の刃で彼らを打ち、完全に滅ぼした。

13 ただし、丘の上に立っていた町々のうち、イスラエルはハツォルを除いて一つも燃やさなかった。ハツォルだけはヨシュアが燃やした。

14 これらの町々のすべてのぶんどり物と家畜は、イスラエルの人々が自分たちの獲物として取った。しかしすべての人は、彼らを滅ぼし尽くすまで剣の刃で打ち、息のあるものは一つも残さなかった。

15 主がそのしもべモーセに命じられたように、モーセはヨシュアに命じ、ヨシュアはそのように行った。主がモーセに命じられたことのうち、彼が行わなかったことは何一つなかった。

16 こうしてヨシュアはこの全土、すなわち山地、ネゲブ全土、ゴシェンの全土、低地、アラバ、イスラエルの山地とその低地を占領した。

17 セイルへ上って行くハラク山から、ヘルモン山のふもとのレバノンの谷にあるバアル・ガドに至るまでである。彼は彼らのすべての王を捕らえ、打って殺した。

18 ヨシュアはこれらすべての王たちと長い間戦った。

19 ギベオンの住民であるヒビ人を除いて、イスラエルの人々と平和を結んだ町は一つもなかった。彼らは他をすべて戦いによって占領した。

20 彼らの心を頑なにし、戦いをもってイスラエル

に向かって来させたのは、主から出たことであった。それは主が彼らを完全に滅ぼし、彼らにあわれみが示されず、主がモーセに命じられたように彼らを滅ぼし尽くすためであった。

²¹ その時ヨシュアは行き、山地から、ヘブロンから、デビルから、アナブから、ユダのすべての山地から、そしてイスラエルのすべての山地からアナク人を絶ち滅ぼした。ヨシュアは彼らをその町々とともに完全に滅ぼした。

²² イスラエルの人々の地にアナク人は一人も残っていなかった。ただガザ、ガト、アシウドデにだけ残っていた。

²³ こうしてヨシュアは、主がモーセに語られたすべてに従って全土を占領した。ヨシュアはイスラエルの部族の割り当てに従って、それを所有地としてイスラエルに与えた。そしてその地には戦いがやんで安息があった。

12

¹ イスラエルの人々が打ったその地の王たち、すなわち日の出る方のヨルダン川の向こう側、アルノン川の谷からヘルモン山に至るまで、また東側の全アラバを治めていた王たちは次のとおりである。

² ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホン。彼はアルノン川の谷の端にあるアロエルから、谷の真ん中、ギルアデの半分を治め、アンモン人の境界であるヤボク川に至るまで、

³ また東のアラバをキネレテの海に至るまで、東のアラバの海、すなわち塩の海に至るまで、ベテ・エシモトの道を通して、南のピスガの斜面の下まで治めていた。

4 また、バシヤンの王オグの領地。彼はアシュタロトとエドレイに住んでいたレファイムの生き残りであり、

5 ヘルモン山、サルカ、全バシヤンを治め、ゲシュル人およびマアカ人の境界に至るまで、またヘシュボンの王シホンの境界に至るギルアデの半分を治めていた。

6 主のしもべモーセとイスラエルの人々は彼らを打った。主のしもべモーセはそれをルベン人、ガド人、マナセの半部族に所有地として与えた。

7 ヨシュアとイスラエルの人々が、ヨルダン川の向こう側、西のほうで、レバノンの谷にあるバアル・ガドからセイルへ上って行くハラク山に至るまで打った、その地の王たちは次のとおりである。ヨシュアはそれをイスラエルの部族に、その割り当てに従って所有地として与えた。

8 それは山地、低地、アラバ、傾斜地、荒野、ネゲブにいたヘト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、およびエブス人の地であった。

9 エリコの王が一人、
ベテルのそばにあるアイの王が一人、

10 エルサレムの王が一人、
ヘブロン王が一人、

11 ヤルムトの王が一人、
ラキシユの王が一人、

12 エグロンの王が一人、
ゲゼルの王が一人、

13 デビルの王が一人、
ゲデルの王が一人、

14 ホルマの王が一人、
アラドの王が一人、

15 リブナの王が一人、
アドラムの王が一人、

- 16 マケダの王が一人、
ベテルの王が一人、
17 タプアの王が一人、
ヘフェルの王が一人、
18 アフェクの王が一人、
ラシャロンの王が一人、
19 マドンの王が一人、
ハツオルの王が一人、
20 シムロン・メロンの王が一人、
アクシャフの王が一人、
21 タアナクの王が一人、
メギドの王が一人、
22 ケデシュの王が一人、
カルメルのヨクネアムの王が一人、
23 ドルの高地にいるドルの王が一人、
ギルガルのゴイムの王が一人、
24 テルツアの王が一人であつた。
王たちは皆で三十一人であつた。

13

¹ さて、ヨシュアは年を重ねて老人となつていた。主は彼に言われた。「あなたは年を重ねて老人となつたが、所有すべき地はまだ非常に多く残っている。

² 残っている地は次のとおりである。ペリシテ人のすべての地方、およびゲシュル人のすべての地方。

³ エジプトの手前にあるシホルから、北はカナン人のものとみなされているエクロンの境界まで。またペリシテ人の五人の領主、すなわちガザ人、アシュドデ人、アシュケロン人、ガト人、エクロン人、そしてアビム人。

4 南のほうでは、カナン人の全土、およびシドン人に属するメアラから、アフエクを経てアモリ人の境界まで。

5 またゲバル人の地と、日の出る方のレバノン全土、すなわちヘルモン山のふもとのバアル・ガドからハマトの入り口まで。

6 レバノンからミスレフト・マイムまでの山地のすべての住民、すなわちすべてのシドン人を、わたしはイスラエルの人々の前から追い払う。ただ、わたしがあなたに命じたとおり、それをイスラエルのための所有地として割り当てなさい。

7 それゆえ今、この地を九つの部族とマナセの半部族に所有地として分けなさい。」

8 マナセのもう半分の部族とともに、ルベン人とガド人は彼らの所有地を受け取った。それは主のしもべモーセが彼らに与えたとおり、日の出る方のヨルダン川の向こう側でモーセが彼らに与えたものであった。

9 すなわち、アルノン川の谷の端にあるアロエルと、谷の真ん中にある町、およびメデバからディボンに至るすべての平原、

10 ヘシュボンで治めていたアモリ人の王シホンのすべての町々で、アンモン人の境界に至るまで。

11 またギルアデ、ゲシュル人およびマアカ人の境界、ヘルモン山全域、サルカに至るバシャン全域、

12 バシャンでアシュタロトとエドレイにおいて治めていたオグの王国全域であった。彼はレファイムの生き残りであった。モーセはこれらの者を打ち、彼らを追い払った。

13 しかしイスラエルの人々は、ゲシュル人やマアカ人を追い払わなかった。ゲシュルとマアカは今日に至るまでイスラエルのただ中に住んでいる。

14 ただし、レビの部族にだけは、彼は所有地を与えなかった。イスラエルの神、主への火によるささげ物が、主が彼に語られたとおりに、彼らの受け継ぐものだからである。

15 モーセはルベンの子らの部族に、その氏族に従って与えた。

16 彼らの境界は、アルノン川の谷の端にあるアロエルと、谷の真ん中にある町、およびメデバのそばのすべての平原、

17 ヘシュボンと平原にあるそのすべての町々、すなわちディボン、バモテ・バアル、ベテ・バアル・メオン、

18 ヤハツ、ケデモト、メファアト、

19 キルヤタイム、シブマ、谷の山にあるツェレト・シャハル、

20 ベテ・ペオル、ピスガの斜面、ベテ・エシモト、

21 および平原のすべての町々、ヘシュボンで治めていたアモリ人の王シホンの王国全域であった。モーセはシホンと、その地に住んでいたミディアン
の指導者エヴィ、レケム、ツル、フル、レバを打った。彼らはシホンに属する君主たちであった。

22 イスラエルの人々は、殺された他の者たちとともに、占い師であるベオルの子バラムを剣で殺した。

23 ルベンの子らの境界はヨルダン川の岸であった。これがその氏族に従ったルベンの子らの所有地であり、その町々と村々であった。

24 モーセはガドの部族、すなわちガドの子らに、その氏族に従って与えた。

25 彼らの境界はヤゼルとギルアデのすべての町々、およびラバの東にあるアロエルに至るアンモン人の地の半分、

26 またヘシュボンからラマト・ミツペおよびベトニムまで、そしてマハナインからデビルの境界までであった。

27 また谷間では、ヘシュボンの王シホンの王国の残りの地であるベテ・ハラム、ベテ・ニムラ、スコテ、ツアフオンを与えた。ヨルダン川の岸が境界となり、日の出る方のヨルダン川の向こう側にあるキネレテの海の端に至る。

28 これがその氏族に従ったガドの子らの所有地であり、その町々と村々であった。

29 モーセはマナセの半部族に所有地を与えた。それはマナセの子らの半部族のためのもので、その氏族に従って与えられた。

30 彼らの境界はマハナインから始まり、バシヤン全域、バシヤンの王オグの王国全域、バシヤンにあるヤイルのすべての町である六十の町、

31 またギルアデの半分、およびバシヤンにおけるオグの王国の町であるアシュタロトとエドレイであった。これらはマナセの子マキルの子らのためのもので、すなわちマキルの子らの半分のためのもので、その氏族に従って与えられた。

32 これらはモーセが、エリコの東にあるヨルダン川の向こう側のモアブの平原で割り当てた所有地である。

33 しかし、レビの部族にはモーセは所有地を与えなかった。イスラエルの神、主が、彼らに語られたとおりに彼らの受け継ぐものだからである。

14

1 これらはイスラエルの人々がカナンの地で受け取った所有地であり、祭司エルアザルとヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの人々の部族の父の家々の頭たちが、彼らに割り当てたものである。

2 主がモーセを通して命じられたとおりに、九つの部族と半部族のために、くじによって彼らの所有地が割り当てられた。

3 モーセはヨルダン川の向こう側で、二つの部族と半部族に所有地を与えていた。しかしレビ人には、彼らの間に所有地を与えなかった。

4 ヨセフの子らはマナセとエフライムの二つの部族であった。彼らはその地にレビ人のための分け前を与えず、ただ住むための町々と、彼らの家畜と所有物のための放牧地だけを与えた。

5 主がモーセに命じられたとおりに、イスラエルの人々は行い、その地を分けた。

6 その時、ユダの子らはギルガルでヨシュアに近づいた。そしてケナズ人エフネの子カレブが彼に言った。「主がカデシュ・バルネアで、私とあなたについて、神の人モーセに語られた言葉をあなたは知っています。

7 主のしもべモーセがその地を偵察させるために、カデシュ・バルネアから私を遣わしたとき、私は四十歳でした。私は心にあるとおりに彼に報告しました。

8 しかし、私と一緒に上って行った私の兄弟たちは、民の心をくじかせました。それでも私は、私の神、主に従い通しました。

9 その日、モーセは誓って言いました。『あなたが私の神、主に従い通したので、あなたの足が踏んだ地は、必ずあなたとあなたの子供たちの永遠の所有地となる。』

10 今、見よ、主がこの言葉をモーセに語られてから、イスラエルが荒野を歩んだこの四十五年間、主は言われたとおりに私を生きながらえさせてくださいました。今、見よ、私は今日八十五歳です。

11 モーセが私を遣わした日のように、私は今日もまだ力に満ちています。戦いのためにも、出て行き、帰って来るためにも、私の今の力はあの時の力のままです。

12 ですから今、主があの日に語られたこの山地を私に与えてください。あの日あなたも聞いたように、そこにはアナク人がおり、大きくて城壁のある町々があります。もしかすると主が私とともにおられ、主が語られたように、私は彼らを追い払うことができるかもしれません。」

13 そこでヨシュアは彼を祝福し、エフネの子カレブにヘブロンを所有地として与えた。

14 そのため、ヘブロンは今日に至るまで、ケナズ人エフネの子カレブの所有地となっている。彼がイスラエルの神、主に従い通したからである。

15 ヘブロンの以前の名はキルヤテ・アルバであった。アルバはアナク人の中で最も偉大な人物であった。そしてその地には戦いがやんで安息があった。

15

1 ユダの子らの部族のために、その氏族に従ってくじで割り当てられた地は、エドムの境界に至り、さらに南の果てにあるツインの荒野の南端にまで及んだ。

2 彼らの南の境界は塩の海の端、南に向いている入り江から始まり、

3 アクラビムの坂の南へ出てツインを通り、カデシュ・バルネアの南へ上り、ヘツロンを過ぎてアダルへ上り、カルカへと曲がり、

4 さらにアツモンを過ぎてエジプトの川へと出て、その境界の終わりは海であった。これがあなたがたの南の境界となる。

5 東の境界は塩の海であり、ヨルダン川の河口までであった。北側の境界は、ヨルダン川の河口にある海の入り江から始まり、

6 境界はベテ・ホグラに上り、ベテ・アラバの北を通り、ルベンの子ボハンの石に上り、

7 アコルの谷からデビルに上り、川の南側にあるアドミムの坂の向かいのギルガルに向かつて北へ進み、エン・シェメシュの水を通してエン・ロゲルで終わる。

8 境界はベン・ヒノムの谷を上って、エブス人の町の南側、すなわちエルサレムに至り、さらに境界は西側のヒノムの谷の前にある山の頂に上る。そこはレファイムの谷の北の果てである。

9 境界は山の頂からネフトアの水の泉に引かれ、エフロン山の町々へ出る。さらに境界はバアラ、すなわちキルヤテ・ヤアリムへと引かれ、

10 境界はバアラから西へ曲がってセイル山に向かい、北側にあるヤアリム山、すなわちケサロンの側面に沿って進み、ベテ・シェメシュに下り、ティムナを過ぎる。

11 境界はエクロンの側面の北側へ出て、シケロンに引かれ、バアラ山を過ぎてヤブネエルに出る。その境界の終わりは海であった。

12 西の境界は大海とその海岸であった。これがその氏族に従ったユダの子らの周囲の境界である。

13 ヨシュアに対する主の命令に従って、彼はエフネの子カレブにユダの子らの間で割り当てを与えた。すなわち、アナクの父にちなんで名づけられたキルヤテ・アルバ、すなわちヘブロンである。

14 カレブはそこから、アナクの三人の子、すなわちアナクの子孫であるシェシャイ、アヒマン、タルマイを追い払った。

15 彼はそこからデビルの住民を攻めるために上って行った。デビルの以前の名はキルヤテ・セフェルであった。

16 カレブは言った。「キルヤテ・セフェルを打ってそれを占領する者には、私の娘アクサを妻として与えよう。」

17 カレブの兄弟であるケナズの子オトニエルがそれを占領したので、彼は娘アクサを彼に妻として与えた。

18 彼女が嫁いで来たとき、彼女は自分の父に畑を求めるよう彼を促した。彼女がろばから降りると、カレブは「何が欲しいのか」と彼女に言った。

19 彼女は言った。「私に祝福を与えてください。あなたは私をネゲブの地に置かれたのですから、水の泉も私に与えてください。」

そこで彼は上の泉と下の泉を彼女に与えた。

20 これがその氏族に従ったユダの子らの部族の所有地である。

21 エドムの境界に向かうネゲブにある、ユダの子らの部族の最果ての町々は、カブツエエル、エデル、ヤグル、

22 キナ、ディモナ、アダダ、

23 ケデシュ、ハツオル、イトナン、

24 ジフ、テレム、ベアロト、

25 ハツオル・ハダタ、ケリオト・ヘツロン、すなわちハツオル、

26 アマム、シェマ、モラダ、

27 ハツアル・ガダ、ヘシュモン、ベテ・ペレット、

28 ハツアル・シュアル、ベエル・シェバ、ピズヨテヤ、

29 バアラ、イイム、エツェム、

30 エルトラド、ケシル、ホルマ、

31 ツィクラグ、マドマナ、サンサナ、

32 レバオト、シルヒム、アイン、およびリモンであつた。その町々はすべて合わせて二十九の町と、その村々であつた。

33 低地には、エシュタオル、ツオルア、アシュナ、
34 ザノア、エン・ガニム、タップア、エナム、
35 ヤルムト、アドラム、ソコ、アゼカ、
36 シャアラーム、アディタイム、ゲデラ、またはゲデロタイム。十四の町と、その村々。

37 ツェナン、ハダシャ、ミグダル・ガド、
38 ディルアン、ミツペ、ヨクテエル、
39 ラキシユ、ボツカト、エグロン、
40 カボン、ラフマム、キトリシュ、
41 ゲデロト、ベテ・ダゴン、ナアマ、マケダ。十六の町と、その村々。

42 リブナ、エテル、アシャン、
43 イフタ、アシュナ、ネツィブ、
44 ケイラ、アクジブ、マレシャ。九つの町と、その村々。

45 エクロンとその町々、およびその村々。
46 エクロンから海に至るまで、アシュドデのそばにあるすべてのものと、その村々。

47 アシュドデ、その町々、その村々。ガザ、その町々、その村々。エジプトの川および大海とその海岸に至るまで。

48 山地には、シャミル、ヤティル、ソコ、
49 ダナ、キルヤテ・サナ、すなわちデビル、
50 アナブ、エシュテモ、アニム、

51 ゴシェン、ホロン、ギロ。十一の町と、その村々。

52 アラブ、ドウマ、エシャン、
53 ヤニム、ベテ・タップア、アフエカ、
54 フムタ、キルヤテ・アルバ、すなわちヘブロン、およびツィオル。九つの町と、その村々。

- 55 マオン、カルメル、ジフ、ユタ、
56 イズレエル、ヨクデアム、ザノア、
57 カイン、ギベア、ティムナ。十の町と、その村々。
58 ハルフル、ベテ・ツル、ゲドル、
59 マアラト、ベテ・アノト、エルテコン。六つの町と、その村々。
60 キルヤテ・バアル、すなわちキルヤテ・ヤアリム、およびラバ。二つの町と、その村々。
61 荒野には、ベテ・アラバ、ミディン、セカカ、
62 ニブシャン、塩の町、エン・ゲディ。六つの町と、その村々。

63 エルサレムの住民であるエブス人について、ユダの子らは彼らを追い払うことができなかった。それでエブス人は今日に至るまで、エルサレムでユダの子らとともに住んでいる。

16

1 ヨセフの子らのためにくじで当たった地は、エリコのそばのヨルダン川、エリコの水の東から始まり、エリコから山地を通してベテルへ上って行く荒野であった。

2 その境界はベテルからルズへ出て、アルキ人の境界を通してアタロトへ進み、

3 西のほう、ヤフレテ人の境界に下って、下ベテ・ホロンの境界、さらにゲゼルに至り、その終わりは海であった。

4 ヨセフの子らであるマナセとエフライムは、彼らの所有地を受け取った。

5 エフライムの子らの、その氏族に従った境界は次のとおりであった。彼らの所有地の東の境界はアタロト・アダルから上ベテ・ホロンに至り、

⁶ その境界は北側のミクメタトで西へ出る。境界は東に曲がってタアナト・シロに向かい、その東側を~~通~~ってヤノアに進む。

⁷ ヤノアからアタロト、ナアラへと下り、エリコに達し、ヨルダン川に出る。

⁸ タプアから境界は西のほうカナの川に進み、その終わりは海であった。これがその氏族に従ったエフライムの子らの部族の所有地である。

⁹ これに加えて、マナセの子らの所有地のただ中にあるエフライムの子らのために取り分けられた町々、すなわちすべての町々とその村々があった。

¹⁰ 彼らはゲゼルに住んでいたカナン人を追い払わなかった。それでカナン人は今日に至るまでエフライムのただ中に住んでおり、強制労働をする奴隷となっている。

17

¹ マナセの部族のためにくじが当たった。マナセはヨセフの長子だったからである。マナセの長子でギルアデの父であるマキルは戦士であったため、ギルアデとバシャンを得た。

² マナセの残りの子らにも、その氏族に従ってくじが当たった。すなわち、アビエゼルの子ら、ヘレクの子ら、アスリエルの子ら、シェケムの子ら、ヘフェルの子ら、シェミダの子らである。これらはヨセフの子マナセの男子たちであり、その氏族に従っていた。

³ しかし、マナセの子マキルの子、ギルアデの子、ヘフェルの子であるゼロフェハデには、息子がおらず、娘だけがいた。その娘たちの名は、マフラ、ノア、ホグラ、ミルカ、ティルツアであった。

4 彼女たちは祭司エルアザル、ヌンの子ヨシュア、および指導者たちの前に進み出て言った。

「主はモーセに、私たちの兄弟たちの間で私たちに所有地を与えるように命じられました。」そこで主の命令に従って、ヨシュアは彼女たちの父の兄弟たちの間で彼女たちに所有地を与えた。

5 ヨルダン川の向こう側にあるギルアデとバシヤンの地のほかに、マナセには十の分け前が当たった。

6 マナセの娘たちが、その息子たちの間で所有地を受け継いだからである。ギルアデの地はマナセの残りの子らのものとなった。

7 マナセの境界はアシエルから、シエケムの前にあるミクメタトに至る。境界は右手のほうに進み、エン・タブアの住民のところへ行く。

8 タブアの地はマナセのものとなったが、マナセの境界にあるタブアの町はエフライムの子らのものとなった。

9 境界はカナの川に下り、川の南側を通る。マナセの町々の中にあるこれらの町々はエフライムのものである。マナセの境界は川の北側であり、その終わりは海であった。

10 南側はエフライムのもの、北側はマナセのものであり、海がその境界であった。彼らは北ではアシエルに、東ではイッサカルに接していた。

11 マナセはイッサカルとアシエルの中に、ベテ・シェアンとその町々、イブレアムとその町々、ドルの住民とその町々、エン・ドルの住民とその町々、タアナクの住民とその町々、メギドの住民とその町々、すなわち三つの高地を持っていた。

12 しかし、マナセの子らはこれらの町々の住民を追い払うことができなかった。カナン人はその地に住み続けようとしたのである。

13 イスラエルの人々が強くなったとき、彼らはカナン人に強制労働を課したが、彼らを完全に追い払うことはしなかった。

14 ヨセフの子らはヨシュアに語って言った。「主がこれまで私を祝福してくださり、私たちは人数の多い民であるのに、なぜあなたは私に所有地として一つのくじ、一つの分け前しか与えなかったのですか。」

15 ヨシュアは彼らに言った。「もしあなたが人数の多い民で、エフライムの山地があなたにとって狭すぎるなら、森へ上って行き、そこでペリジ人とレファイム人の地に、自分のための場所を切り開きなさい。」

16 ヨセフの子らは言った。「山地は私たちには十分ではありません。また、谷の地に住むすべてのカナン人、すなわちベテ・シェアンとその町々にいる者たちも、イズレエルの谷にいる者たちも、みな鉄の戦車を持っています。」

17 ヨシュアはヨセフの家、すなわちエフライムとマナセに語って言った。「あなたは人数の多い民であり、大きな力を持っている。あなたは一つのくじだけを持つのではない。

18 山地もあなたのものとなるからである。そこは森であるが、あなたはそれを切り開きなさい。その最も遠い果てまであなたのものとなる。カナン人が鉄の戦車を持っており、強いとしても、あなたは彼らを追い払うことができるからである。」

18

1 イスラエルの人々の全会衆はシロに集まり、そこに会見の天幕を張った。その地は彼らの前に服していた。

² イスラエルの人々の中には、自分たちの所有地をまだ分けられていない七つの部族が残っていた。

³ ヨシュアはイスラエルの人々に言った。「あなたがたの父祖の神、主があなたがたに与えられた地を所有するために入っていくのを、あなたがたはいつまで怠っているのか。

⁴ 各部族から三人ずつの男たちを出しなさい。私は彼らを遣わす。彼らは立ち上がってその地を行き巡り、自分たちの所有地に従ってそれを図に書き記し、私のところに帰って来なければならない。

⁵ 彼らはそれを七つの分け前に分ける。ユダは南の自分の境界内にとどまり、ヨセフの家は北の自分の境界内にとどまる。

⁶ あなたがたはその地を七つの分け前に分けて図に書き記し、それをここにいる私のところに持って来なさい。私はここで、私たちの神、主の御前であなたがたのためにくじを引く。

⁷ しかし、レビ人にはあなたがたの間に分け前はない。主の祭司の務めが彼らの受け継ぐものだからである。ガド、ルベン、およびマナセの半部族は、主のしもべモーセが彼らに与えた、日の出る方のヨルダン川の向こう側ですでに所有地を受け取っている。」

⁸ その男たちは立ち上がって出て行った。ヨシュアは、その地を図に書き記しに行く者たちに命じて言った。「行ってその地を行き巡り、それを図に書き記して、私のところに帰って来なさい。私はここシロで、主の御前であなたがたのためにくじを引く。」

⁹ 男たちは行ってその地を通り巡り、町ごとに七つの分け前に分けて書物に図を書き記した。そ

してシロの宿営にいるヨシュアのところに帰って来た。

10 ヨシュアはシロで、主の御前で彼らのためにくじを引いた。そこでヨシュアはその地をイスラエルの人々に、それぞれの分け前に従って分けた。

11 ベニヤミンの子らの部族のくじが、その氏族に従って引かれた。彼らのくじの境界は、ユダの子らとヨセフの子らの間に出た。

12 北側の彼らの境界はヨルダン川から始まる。境界は北側のエリコの側面に上り、西のほうの山地を通して上り、ベテ・アベンの荒野で終わる。

13 境界はそこからルズへ、南側にあるルズの側面、すなわちベテルへ進む。さらに境界は、下ベテ・ホロンの南にある山を通して、アタロト・アダルに下る。

14 境界はそこから延びて、ベテ・ホロンの前にある山の南側から西のほうへ曲がり、ユダの子らの町であるキルヤテ・バアル、すなわちキルヤテ・ヤアリムで終わる。これが西側である。

15 南側はキルヤテ・ヤアリムの果てから始まる。境界は西へ向かい、ネフトアの水の泉へ出る。

16 境界は、レファイムの谷の北にあり、ベン・ヒノムの谷の前にある山の果てに下る。さらに南側にあるエブス人の側面に沿ってヒノムの谷に下り、エン・ロゲルに下る。

17 それは北へ延びてエン・シェメシュへ出て、アドミムの坂の向かいにあるゲリロトへ出て、ルベンの子ボハンの石に下る。

18 さらに北側のアラバの向かい側へ進み、アラバに下る。

19 境界は北側のベテ・ホグラの側面に進み、境界の終わりはヨルダン川の南端にある塩の海の北の入り江となる。これが南の境界であ

る。

²⁰ 東側の境界はヨルダン川であつた。これがその周囲の境界に従つた、ベニヤミンの子らの氏族による所有地である。

²¹ その氏族に従つたベニヤミンの子らの部族の町々は、エリコ、ベテ・ホグラ、エメク・ケツイツ、

²² ベテ・アラバ、ツェマライム、ベテル、

²³ アビム、パラ、オフラ、

²⁴ ケファル・アモニ、オフニ、ゲバ。十

二の町と、その村々。

²⁵ ギベオン、ラマ、ベエロト、

²⁶ ミツペ、ケフィラ、モツア、

²⁷ レケム、イルペエル、タララ、

²⁸ ツェラ、エレフ、エブス人の町、すなわちエルサレム、ギベア、キルヤテ。十四の町と、その村々。これがその氏族に従つたベニヤミンの子らの所有地である。

19

¹ 第二のくじはシメオン、すなわちシメオンの子らの部族のために、その氏族に従つて引かれた。彼らの所有地はユダの子らの所有地の中にあつた。

² 彼らは所有地として、ベエル・シェバ、すなわちシェバ、モラダ、

³ ハツアル・シュアル、バラ、エツェム、

⁴ エルトラド、ベトウル、ホルマ、

⁵ ツィクラグ、ベテ・マルカボト、ハツアル・サ、

⁶ ベテ・レバオト、シャルヘン。十三の町と、その村々を持った。

⁷ アイン、リモン、エテル、アシャン。四つの町と、その村々。

⁸ また、南のラマであるバアラト・ベエルに至るまで、これらの町々の周囲にあるすべての村々。これがその氏族に従ったシメオンの子らの部族の所有地である。

⁹ シメオンの子らの所有地は、ユダの子らの分け前から取られた。ユダの子らの分け前は彼らにとって多すぎたからである。それゆえ、シメオンの子らはユダの所有地の中に所有地を持った。

¹⁰ 第三のくじはゼブルンの子らのために、その氏族に従って引かれた。彼らの所有地の境界はサリドに至る。

¹¹ 彼らの境界は西へ、すなわちマララへ上り、ダベシエトに達する。さらにヨクネアムの前にある川に達する。

¹² サリドから東のほう、日の出る方へ曲がり、キスロト・タボルの境界に向かう。そしてダベラトへ出て、ヤフィアへ上る。

¹³ そこから東のほうへ進んでガテ・ヘフェル、エト・カツインに至り、ネアへと延びるリモンへ出る。

¹⁴ 境界は北のほうハナトンへ回り込み、イフタ・エルの谷で終わる。

¹⁵ また、カタト、ナハラル、シムロン、イダラ、ベツレヘム。十二の町と、その村々。

¹⁶ これがその氏族に従ったゼブルンの子らの所有地であり、これらの町々とその村々である。

¹⁷ 第四のくじはイッサカル、すなわちイッサカルの子らのために、その氏族に従って引かれた。

¹⁸ 彼らの境界はイズレエル、ケスロト、シュネム、

¹⁹ ハファライム、シオン、アナハラト、

²⁰ ラビト、キシュヨン、エベツ、

21 レメト、エン・ガニム、エン・ハダ、ベテ・パツェツに至る。

22 境界はタボル、シャハツマ、ベテ・シェメシュに達する。彼らの境界はヨルダン川で終わる。十六の町と、その村々。

23 これがその氏族に従ったイッサカルの子らの部族の所有地であり、町々とその村々である。

24 第五のくじはアシエルの子らの部族のために、その氏族に従って引かれた。

25 彼らの境界はヘルカト、ハリ、ベテン、アクシヤフ、

26 アラメレク、アマド、ミシャルであつた。それは西のほうではカルメルに達し、シホル・リブナトに達する。

27 境界は日の出る方へ曲がってベテ・ダゴンに向かい、ゼブルンと、北のほうのイフタ・エルの谷に達し、ベテ・エメクとネイエルに至る。そして左手のほうのカブルへ出る。

28 さらにエブロン、レホブ、ハモン、カナを経て、大シドンに至る。

29 境界はラマへ曲がり、要塞の町ツロに向かう。さらに境界はホサへ曲がり、アクジブの地方を通して海で終わる。

30 またウンマ、アフエク、レホブ。二十二の町と、その村々。

31 これがその氏族に従ったアシエルの子らの部族の所有地であり、これらの町々とその村々である。

32 第六のくじはナフタリの子らのために、その氏族に従って引かれた。

33 彼らの境界はヘレフ、ツァアナニムの榎の木、アダミ・ネケブ、ヤブネエルから始まり、ラクムに至る。そしてヨルダン川で終わる。

34 境界は西へ曲がってアズノト・タボルに向かい、そこからフコクへ出る。南はゼブルンに達し、西はアシェルに達し、日の出る方のヨルダン川ではユダに達する。

35 その要塞の町々は、ツイディム、ツエル、ハマト、ラカト、キネレト、

36 アダマ、ラマ、ハツオル、

37 ケデシュ、エドレイ、エン・ハツオル、

38 イロン、ミグダル・エル、ホレム、ベテ・アナト、ベテ・シエメシュ。十九の町と、その村々。

39 これがその氏族に従ったナフタリの子らの部族の所有地であり、町々とその村々である。

40 第七のくじはダンの子らの部族のために、その氏族に従って引かれた。

41 彼らの所有地の境界はツオルア、エシュタオル、イル・シエメシュ、

42 シャアラビン、アヤロン、イトラ、

43 エロン、ティムナ、エクロン、

44 エルテケ、ギベトン、バアラト、

45 エフド、ベネ・ベラク、ガテ・リモン、

46 メ・ヤルコン、ラコンであり、ヨッパの向かいの境界も含んでいた。

47 ダンの子らの境界は彼らのところからさらに延びた。ダンの子らは上って行ってレシエムと戦い、それを占領し、剣の刃で打ち、それを所有してそこに住んだからである。彼らはレシエムを、自分たちの父祖ダンの名にちなんでダンと呼んだ。

48 これがその氏族に従ったダンの子らの部族の所有地であり、これらの町々とその村々である。

49 こうして彼らは、その境界による土地の分配を終えた。イスラエルの人々は、自分たちの間でヌンの子ヨシュアに所有地を与えた。

50 主の命令に従って、彼らは彼が求めた町、すなわちエフライムの山地にあるティムナト・セラを彼に与えた。彼はその町を建て、そこに住んだ。

51 これらは祭司エルアザル、ヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの人々の部族の父祖の家のかしらたちが、シロで会見の天幕の入口において、主の御前でくじによって分配した所有地である。こうして彼らは地の分配を終えた。

20

1 主はヨシュアに語って言われた。

2 「イスラエルの人々に語って言いなさい。『わたしがモーセを通してあなたがたに語った逃れの町を定めなさい。

3 誤って、または知らずに人を殺した者がそこに逃れるためである。それらの町はあなたがたにとって、血の復讐をする者からの逃れ場となる。

4 その人はそれらの町の一つに逃れ、町の門の入口に立ち、その町の長老たちに自分の事情を説明しなければならない。彼らは彼を自分たちと一緒に町に受け入れ、彼に場所を与え、彼が彼らの間に住めるようにしなければならない。

5 もし血の復讐をする者が彼を追って来ても、彼らは人を殺した者をその手に引き渡してはならない。彼は知らずに隣人を打ったのであり、以前から彼を憎んでいたのではないからである。

6 彼は裁きのために会衆の前に立つまで、すなわちその時の大祭司が死ぬまで、その町に住まなければならない。その後、人を殺した者は自分が逃げて来た自分の町、自分の家に帰って行くことができる。』」

7 彼らはナフタリの山地にあるガリラヤのケデシユ、エフライムの山地にあるシェケム、およびユダ

の山地にあるキルヤテ・アルバ、すなわちヘブロンを取り分けた。

⁸ また、東側のエリコの向かいにあるヨルダン川の向こう側で、ルベンの部族の中から平原の荒野にあるベツェルを、ガドの部族の中からギルアデのラモトを、マナセの部族の中からバシヤンのゴランを定めた。

⁹ これらはイスラエルのすべての人々、および彼らの間に住む寄留者のために定められた町々であった。誤って人を殺した者が皆そこに逃れ、会衆の前に立つまでは、血の復讐をする者の手によって死ぬことがないためである。

21

¹ その時、レビ人の父祖の家のかしらたちは、祭司エルアザル、ヌンの子ヨシュア、およびイスラエルの人々の部族の父祖の家のかしらたちのところに近づき、

² カナンの地シロで彼らに語って言った。「主はモーセを通して、私たちに住む町々と、家畜のための放牧地を与えるように命じられました。」

³ そこでイスラエルの人々は、主の命令に従い、自分たちの所有地の中から、これらの町々とその放牧地をレビ人に与えた。

⁴ くじはケハテ人の氏族のために出た。レビ人のうち祭司アロンの子らには、ユダの部族、シメオン人の部族、ベニヤミンの部族の中から、くじによって十三の町が与えられた。

⁵ ケハテの残りの子らには、エフライムの部族の氏族、ダン部族、マナセの半部族の中から、くじによって十の町が与えられた。

⁶ ゲルシヨンの子らには、イッサカルの部族の氏族、アシエル部族、ナフタリの部族、バシヤンに

あるマナセの半部族の中から、くじによって十三の町が与えられた。

⁷ メラリの子らには、その氏族に従って、ルベンの部族、ガドの部族、ゼブルンの部族の中から十二の町が与えられた。

⁸ イスラエルの人々は、モーセを通して主が命じられたように、これらの町々とその放牧地をくじによってレビ人に与えた。

⁹ 彼らはユダの子らの部族とシメオンの子らの部族の中から、名を挙げて記されるこれらの町々を与えた。

¹⁰ それらはレビの子らのうちケハテ人の氏族に属するアロンの子らのものとなった。最初のくじは彼らのものだったからである。

¹¹ 彼らはユダの山地にある、アナクの父アルバにちなんで名付けられたキルヤテ・アルバ、すなわちヘブロンと、その周囲の放牧地を彼らに与えた。

¹² しかし、その町の畑とその村々は、エフネの子カレブに彼の所有地として与えられた。

¹³ 彼らは祭司アロンの子らに、人を殺した者のための逃れの町であるヘブロンとその放牧地を与え、またリブナとその放牧地、

¹⁴ ヤティルとその放牧地、エシュテモアとその放牧地、

¹⁵ ホロンとその放牧地、デビルとその放牧地、

¹⁶ アインとその放牧地、ユタとその放牧地、ベテ・シエメシュとその放牧地を与えた。これら二つの部族から九つの町である。

¹⁷ ベニヤミンの部族からは、ギベオンとその放牧地、ゲバとその放牧地、

¹⁸ アナトテとその放牧地、アルモンとその放牧地。四つの町である。

¹⁹ 祭司であるアロンの子らの町は、すべてで十

三の町とその放牧地であつた。

²⁰ レビ人であるケハテの子らの諸氏族、すなわち残りのケハテの子らは、くじによつてエフライムの部族から町々を得た。

²¹ 彼らはエフライムの山地にある、人を殺した者のための逃れの町であるシェケムとその放牧地を彼らに与え、またゲゼルとその放牧地、

²² キブツァイムとその放牧地、ベテ・ホロンとその放牧地。四つの町である。

²³ ダンの部族からは、エルテケとその放牧地、ギベトンとその放牧地、

²⁴ アヤロンとその放牧地、ガテ・リモンとその放牧地。四つの町である。

²⁵ マナセの半部族からは、タアナクとその放牧地、ガテ・リモンとその放牧地。二つの町である。

²⁶ 残りのケハテの子らの諸氏族の町は、すべてで十の町とその放牧地であつた。

²⁷ 彼らはレビ人の諸氏族のうちゲルシヨンの子らに、マナセの半部族から、人を殺した者のための逃れの町であるバシヤンのゴランとその放牧地を与え、またベエシュテラとその放牧地を与えた。二つの町である。

²⁸ イッサカルの部族からは、キシユヨンとその放牧地、ダベラテとその放牧地、

²⁹ ヤルムテとその放牧地、エン・ガニムとその放牧地。四つの町である。

³⁰ アシエルの部族からは、ミシャルとその放牧地、アブドンとその放牧地、

³¹ ヘルカテとその放牧地、レホブとその放牧地。四つの町である。

³² ナフタリの部族からは、人を殺した者のための逃れの町であるガリラヤのケデシュとその放牧

地、ハモテ・ドルとその放牧地、カルタンとその放牧地。三つの町である。

³³ ゲルシヨン人のすべての町は、その氏族に従って十三の町とその放牧地であつた。

³⁴ レビ人の残りであるメラリの子らの氏族には、ゼブルンの部族から、ヨクネアムとその放牧地、カルタとその放牧地、

³⁵ デイムナとその放牧地、ナハラルとその放牧地。四つの町である。

³⁶ ルベンの部族からは、ベツエルとその放牧地、ヤハツとその放牧地、

³⁷ ケデモトとその放牧地、メファアトとその放牧地。四つの町である。

³⁸ ガドの部族からは、人を殺した者のための逃れの町であるギルアデのラモトとその放牧地、マハナイムとその放牧地、

³⁹ ヘシュボンとその放牧地、ヤゼルとその放牧地。全部で四つの町である。

⁴⁰ メラル子ら、すなわちレビ人の氏族の残りの者たちの町は、その氏族に従って、くじにより十二の町であつた。

⁴¹ イスラエルの人々の所有地の中にあるレビ人の町は、全部で四十八の町とその放牧地であつた。

⁴² これらの町には、それぞれの周囲に放牧地があつた。これらすべての町がそうであつた。

⁴³ こうして主は、イスラエルに、彼らの父祖たちに与えると誓われたすべての地を与えられた。彼らはそれを所有し、そこに住んだ。

⁴⁴ 主は、彼らの父祖たちに誓われたすべてのことのおりに、彼らの周囲に安息を与えられた。彼らのすべての敵のうち、彼らの前に立ちはだか

る者は一人もいなかった。主はすべての敵を彼らの手に渡された。

⁴⁵ 主がイスラエルの家に語られたすべての良いことのうち、一つとして果たされなかったものはなく、すべてが実現した。

22

¹ その時、ヨシュアはルベン人、ガド人、およびマナセの半部族を呼び寄せて、

² 彼らに言った。「あなたがたは、主のしもべモーセがあなたがたに命じたことをすべて守り、また私があなたがたに命じたすべてのことにおいて、私の声に聞き従った。

³ あなたがたは今日に至るまで、この長い間兄弟たちを見捨てることなく、あなたがたの神、主の命令の務めを果たしてきた。

⁴ 今、あなたがたの神、主は、彼らに語られたとおりに、あなたがたの兄弟たちに安息を与えられた。それゆえ今、主のしもべモーセがヨルダン川の向こう側であなたがたに与えた、あなたがたの所有地である天幕へ帰って行きなさい。

⁵ ただ、主のしもべモーセがあなたがたに命じた命令と律法を行うように、熱心に心を配りなさい。あなたがたの神、主を愛し、そのすべての道を歩み、その戒めを守り、主に堅くすがり、心を尽くし、魂を尽くして主に仕えなさい。」

⁶ こうしてヨシュアは彼らを祝福して送り出し、彼らは自分たちの天幕へ帰って行った。

⁷ さて、マナセの一方の半部族には、モーセがバシャンに所有地を与えていた。しかしもう一方の半部族には、ヨシュアがヨルダン川の西側で彼らの兄弟たちの間に所有地を与えた。さらにヨシュアは彼らをその天幕へ送り出す際にも彼らを祝福し、

8 彼らに語って言った。「多くの富と非常に多くの家畜、銀、金、青銅、鉄、そして非常に多くの衣服を持って、あなたがたの天幕に帰りなさい。敵からのぶんどり物をあなたがたの兄弟たちと分け合いなさい。」

9 ルベン人、ガド人、およびマナセの半部族は帰って行った。彼らはカナンの地にあるシロでイスラエルの人々を離れ、ギルアデの地、すなわちモーセを通して主が命じられたとおりに彼らが所有していた地へ行った。

10 彼らがカナンの地にあるヨルダン川沿いの地方に来たとき、ルベン人、ガド人、およびマナセの半部族は、そこでヨルダン川のそばに祭壇を築いた。それは見て大きな祭壇であった。

11 イスラエルの人々はこう聞いた。「見よ、ルベン人、ガド人、およびマナセの半部族が、カナンの地の境、ヨルダン川沿いの地方で、イスラエルの人々に属する側に祭壇を築いた。」

12 イスラエルの人々がこれを聞いた時、イスラエルの人々の全会衆は、彼らに対して戦いに上るため、シロに集まった。

13 イスラエルの人々は、ギルアデの地にいるルベン人、ガド人、およびマナセの半部族のところへ、祭司エルアザルの子ピネハスを遣わした。

14 彼とともに十人の族長たちもいた。イスラエルの各部族の父祖の家から族長一人ずつであり、彼らはそれぞれ、イスラエルの千人隊の父祖のかしらであった。

15 彼らはギルアデの地にあるルベン人、ガド人、およびマナセの半部族のところに来て、彼らに語って言った。

16 「主の全会衆はこう言う。『あなたがたがイスラエルの神に対して犯したこの不信の罪は何か。今

日、主に従うことから背き去り、自分たちのために祭壇を築いて、今日、主に逆らうとは。

17 ペオルの咎は私たちににとって小さすぎるというのか。主の会衆に災いが下ったというのに、私たちは今日に至るまで、その咎から自分たちを清めきれていないのだ。

18 それなのにあなたがたは今日、主に従うことから背き去ろうとするのか。あなたがたが今日、主に逆らうなら、明日には主がイスラエルの全会衆に対して怒られることになる。

19 もし、あなたがたの所有地が汚れているというのであれば、主の幕屋がある主の所有地に渡って来て、私たちの間で所有地を得なさい。しかし、私たちの神、主の祭壇のほかには別の祭壇を築いて、主に逆らってはならない。また私たちにも逆らってはならない。

20 ゼラの子アカンが完全に滅ぼし尽くされるものについて不信の罪を犯した時、イスラエルの全会衆の上に怒りが下ったではないか。その不義によって滅びたのは彼一人ではなかった。』

21 するとルベン人、ガド人、およびマナセの半部族は答えて、イスラエルの千人隊のかしらたちに言った。

22 「力ある方、神、主。力ある方、神、主。その方のご存じです。そしてイスラエルも知ることになりますように。もしそれが主への反逆であつたり、不信の罪であつたりするなら、今日、私たちをお救いにならないでください。

23 私たちが、主に従うことから背き去るために祭壇を築いたのだとしたら、あるいは全焼のささげ物や穀物のささげ物をささげるため、あるいは和解のいけにえをささげるためであつたのなら、主ご自身がそれを追及されますように。

24 むしろ私たちは、あることを心配してこれを行なったのです。すなわち、後になって、あなたがたの子らが私たちの子らに、『あなたがたはイスラエルの神、主と何のかかわりがあるのか。

25 主は、私たちとあなたがた、すなわちルベン人とガド人との間の境界として、ヨルダン川を定められた。あなたがたには主における受ける分はない』と言うかもしれない、ということです。こうしてあなたがたの子らは、私たちの子らが主を恐れることをやめさせるかもしれないのです。

26 それゆえ私たちは言いました。『今、自分たちのために祭壇を築く備えをしよう。ただし、全焼のささげ物のためでも、いけにえのためでもない。

27 むしろ、私たちとあなたがたとの間、また後の世代の間で、私たちが主の前で全焼のささげ物、いけにえ、和解のいけにえをもって主への務めを行うためのあかしとなるためである。』それは、後になってあなたがたの子らが私たちの子らに、『あなたがたには主における受ける分はない』と言わないためです。

28 それで私たちは言いました。『後になって、彼らが私たち、また私たちの後の世代にそう言うなら、私たちはこう言おう。見よ、私たちの父たちが造った主の祭壇のひな型を。これは全焼のささげ物のためでも、いけにえのためでもなく、私たちとあなたがたとの間のあかしである。』

29 私たちが主に逆らい、今日、主に従うことから背き去って、主の幕屋の前にある私たちの神、主の祭壇のほかに、全焼のささげ物、穀物のささげ物、いけにえのための祭壇を築くことは、決してありません。』

30 祭司ピネハスと会衆の族長たち、すなわち彼とともにいたイスラエルの千人隊のかしらたちは、ルベン人、ガド人、マナセの子らが語った言葉³⁰を聞き、それを良いことと思った。

31 祭司エルアザルの子ピネハスは、ルベン人、ガド人、そしてマナセの子らに言った。「あなたがたが主に対してこの不信の罪を犯していなかったことにより、今日、私たちは主が私たちの間におられることを知った。今、あなたがたはイスラエルの人々を主の御手から救い出したのだ。」

32 祭司エルアザルの子ピネハスと族長たちは、ギルアデの地を出て、ルベン人とガド人のところからカナン³²の地のイスラエルの人々のもとへ帰り、彼らに報告した。

33 その事はイスラエルの人々を喜ばせた。イスラエルの人々は神をほめたたえ、ルベン人とガド人が住んでいる地を滅ぼすために、彼らに対して戦いに上ることをもはや語らなかった。

34 ルベン人とガド人は、その祭壇を「主が神であるという、私たちの間のあかし」と呼んだ。

23

1 それから多くの日が経ち、主が周囲のすべての敵からイスラエルに安息を与えられ、ヨシュアも年を重ねて老人となった時、

2 ヨシュアは全イスラエル、その長老、そのかしら、その裁き人、およびその役人たちを呼び寄せて、彼らに言った。「私は年を重ねて老人となった。

3 あなたがたは、あなたがたの神、主があなたがたのために、これらすべての国々にされたすべてのことを見た。あなたがたの神、主ご自身が、あなたがたのために戦われたのである。

4 見よ。私は残っているこれらの国々を、くじによってあなたがたの部族の所有地として割り当てた。ヨルダン川から、私が断ち滅ぼしたすべての国々とともに、日の沈む方にある大海に至るまでである。

5 あなたがたの神、主ご自身が、あなたがたの前から彼らを追い払い、あなたがたの目の前から彼らを追い出される。あなたがたの神、主があなたがたに語られたとおりに、あなたがたは彼らの地を所有するであろう。

6 したがって、モーセの律法の書に記されているすべてのことを守り行うために、非常に強くありなさい。そこから右にも左にもそれではならない。

7 それは、あなたがたの間に残っているこれらの国々の中にあなたがたが入り込まず、彼らの神々の名を唱えず、それによって誓わせず、それに仕えず、またそれにひれ伏さないためである。

8 あなたがたが今日までしてきたように、あなたがたの神、主に堅くすがりなさい。

9 主は、強大で力ある国々をあなたがたの前から追い出されたからである。しかしあなたがたについては、今日までだれ一人あなたがたの前に立ちはだかる者はなかった。

10 あなたがたの一人は千人を追うであろう。あなたがたの神、主ご自身が、あなたがたに語られたとおりにあなたがたのために戦われるからである。

11 したがって、あなたがたの神、主を愛するように、あなたがた自身に十分気をつけなさい。

12 もしあなたがたが少しでも背を向け、あなたがたの間に残っているこれらの国々の残りの者に堅くすがり、彼らと婚姻の結びつきを持ち、彼らの中に入り込み、彼らもあなたがたの中に入り込むなら、

13 あなたがたの神、主が、これらの国々をあなたがたの目の前から、もはや追い出されないことを確かに知りなさい。むしろ彼らは、あなたがたにとって網となり罾となり、あなたがたのわき腹のむちとなり、あなたがたの目のとげとなって、ついにはあなたがたの神、主があなたがたに与えられたこの良い地から、あなたがたは滅び去ることになる。

14 見よ、私は今日、すべての世の人々が行く道を歩もうとしている。あなたがたの神、主があなたがたについて語られたすべての良いことのうち、一つとして果たされなかったものはないことを、あなたがたは心を尽くし、魂を尽くして知っている。そのすべてはあなたがたに起こった。その一つとして果たされなかったものはない。

15 あなたがたの神、主があなたがたに語られたすべての良いことがあなたがたに臨んだように、主はすべての災いをあなたがたに臨ませ、ついにはあなたがたの神、主があなたがたに与えられたこの良い地からあなたがたを滅ぼし尽くされる。

16 あなたがたの神、主があなたがたに命じられた契約をあなたがたが破り、行って他の神々に仕え、それにひれ伏す時である。その時、主の怒りはあなたがたに向かって燃え上がり、あなたがたは、主があなたがたに与えられた良い地から速やかに滅び去るであろう。」

24

1 ヨシュアはイスラエルのすべての部族をシェケムに集め、イスラエルの長老、そのかしら、その裁き人、およびその役人たちを呼び寄せた。そして彼らは神の前に進み出た。

² ヨシュアはすべての民に言った。「イスラエルの神、主はこう言われる。『昔、あなたがたの父祖たち、すなわちアブラハムの父でありナホルの父であるテラは、大河の向こうに住んでいた。彼らは他の神々に仕えていた。

³ わたしはあなたがたの父アブラハムを大河の向こうから連れ出し、カナン之地全体を歩ませ、その子孫を増やし*、彼にイサクを与えた。

⁴ わたしはイサクにヤコブとエサウを与えた。わたしはエサウにセイル山を与えてそれを所有させた。ヤコブとその子らはエジプトへ下って行った。

⁵ わたしはモーセとアロンを遣わし、また彼らの間で行ったことによってエジプトに災いを下した。その後、わたしはあなたがたを導き出した。

⁶ わたしがあなたがたの父祖たちをエジプトから導き出すと、あなたがたは海に来た。エジプト人は戦車と騎兵をもって、あなたがたの父祖たちを紅海まで追跡した。

⁷ 彼らが主に向かって叫び求めると、主はあなたがたとエジプト人との間に暗闇を置き、海を彼らの上に引き寄せて彼らを覆われた。あなたがたの目は、わたしがエジプトで行ったことを見た。あなたがたは長い間、荒野に住んだ。

⁸ わたしは、ヨルダン川の向こうに住んでいたアモリ人の地にあなたがたを導き入れた。彼らはあなたがたと戦ったが、わたしは彼らをあなたがたの手に渡した。あなたがたは彼らの地を所有し、わたしは彼らをあなたがたの前から滅ぼした。

⁹ それから、モアブの王、ツィポルの子バラクが立ち上がり、イスラエルと戦った。彼は人を遣わしてベオルの子バラムを呼び、あなたがたをのろわせようとした。

* 24:3 24:3 または「種」。

10 しかし、わたしはバラムの**声**に聞こうとはしなかった。それゆえ、**彼**はかえってあなたがたを祝福し続けた。こうしてわたしは、あなたがたを**彼の**手から救い出した。

11 あなたがたはヨルダン川を渡り、エリコに来た。エリコの人々、すなわちアモリ人、ペリジ人、カナン人、ヘト人、ギルガシ人、ヒビ人、およびエブス人はあなたがたと戦ったが、わたしは**彼ら**をあなたがたの手に渡した。

12 わたしはあなたがたの**前**にスズメバチを送り、それが**彼ら**を、すなわちアモリ人の二人の王をあなたがたの**前**から追い出したのであり、あなたがたの**剣**や**弓**によるのではなかった。

13 わたしは、あなたがたが**労**しなかった地をあなたがたに与え、あなたがたが**建**てなかった町々を与えた。あなたがたはそこに**住**んでいる。あなたがたは、**自分**が**植**えなかったぶどう畑とオリーブ畑から**食**べている。』

14 それゆえ**今**、**主**を恐れ、**誠実**と**真実**をもって**主**に仕えなさい。あなたがたの父祖たちが大河の向こうやエジプトで仕えていた神々を除き去り、**主**に仕えなさい。

15 もし**主**に仕えることがあなたがたにとって悪いことと思われるなら、あなたがたの父祖たちが大河の向こうで仕えていた神々であれ、**今**あなたがたが**住**んでいる地のアモリ人の神々であれ、あなたがたが仕える者を**今日**選びなさい。しかし、**私**と**私の家**とは**主**に仕える。」

16 民は答えて言った。「**私**たちが**主**を捨てて他の神々に仕えることは、断じてありえません。

17 **私**たちの神、**主**ご自身が、**私**たちや**私**たちの父祖たちを、エジプトの地、奴隷の家から導き上り、**私**たちの目の前でこれらの大きなしるしを行い、

私たちの歩んだすべての道において、また私たちが通り抜けたすべての国々の民の中で、私たちを守ってくださったからです。

18 主は、すべての国々の民、すなわちこの地に住んでいたアモリ人を私たちの前から追い出されました。それゆえ、私たちもまた主に仕えます。主が私たちの神だからです。」

19 ヨシュアは民に言った。「あなたがたは主に仕えることはできない。主は聖なる神だからである。主はねたむ神である。主はあなたがたの背きや罪を赦されない。」

20 もしあなたがたが主を捨てて外国の神々に仕えるなら、主があなたがたに良いことをしてくださった後であっても、主は身を翻してあなたがたに災いを下し、あなたがたを滅ぼし尽くされるであろう。」

21 民はヨシュアに言った。「いいえ、私たちは主に仕えます。」

22 ヨシュアは民に言った。「あなたがたは、自分たちで主を選んで主に仕えることについて、自分たちに対するあかし人である。」

彼らは言った。「私たちはあかし人です。」

23 「それゆえ今、あなたがたの中にある外国の神々を除き去り、イスラエルの神、主にあなたがたの心を向けなさい。」

24 民はヨシュアに言った。「私たちは私たちの神、主に仕え、その御声に聞き従います。」

25 こうしてヨシュアはその日、シェケムで民と契約を結び、彼らのために掟と定めを設けた。

26 ヨシュアはこれらの言葉を神の律法の書に書き記した。そして大きな石を取り、主の聖所のかたわらにある櫟の木の下にそれを立てた。

27 ヨシュアはすべての民に言った。「見よ、この石が私たちに對してあかしとなる。主が私たちに語られたすべての言葉を、この石が聞いているからである。したがって、あなたがたが自分の神を否むことがないように、これがあなたがたに對するあかしとなる。」

28 こうしてヨシュアは民を、それぞれ自分の所有地へと去らせた。

29 これらのことの後、主のしもべ、ヌンの子ヨシュアは死んだ。百十歳であつた。

30 人々は、エフライムの山地、ガアシュ山の北にあるティムナト・セラにある彼の所有地の境に彼を葬った。

31 イスラエルは、ヨシュアの生きている間、また、ヨシュアより長生きし、主がイスラエルのために行われたすべてのみわざを知っていた長老たちの生きている間、主に仕えた。

32 イスラエルの人々がエジプトから携え上つて来たヨセフの骨は、シェケムに葬られた。そこは、ヤコブがシェケムの父ハモルの子らから銀百枚[†]で買い取った野の一部である。そこはヨセフの子らの所有地となった。

33 アロンの子エルアザルも死んだ。人々は、エフライムの山地で彼の子ピネハスに与えられていた、ピネハスの丘に彼を葬った。

[†] 24:32 24:32 ヘブル語：ケシタ。ケシタは一種の銀貨であつた。

lxx

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-08

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 8 Jul 2026 from source files dated 8 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424